



教員免許状 更新講習

令和2年度募集要項

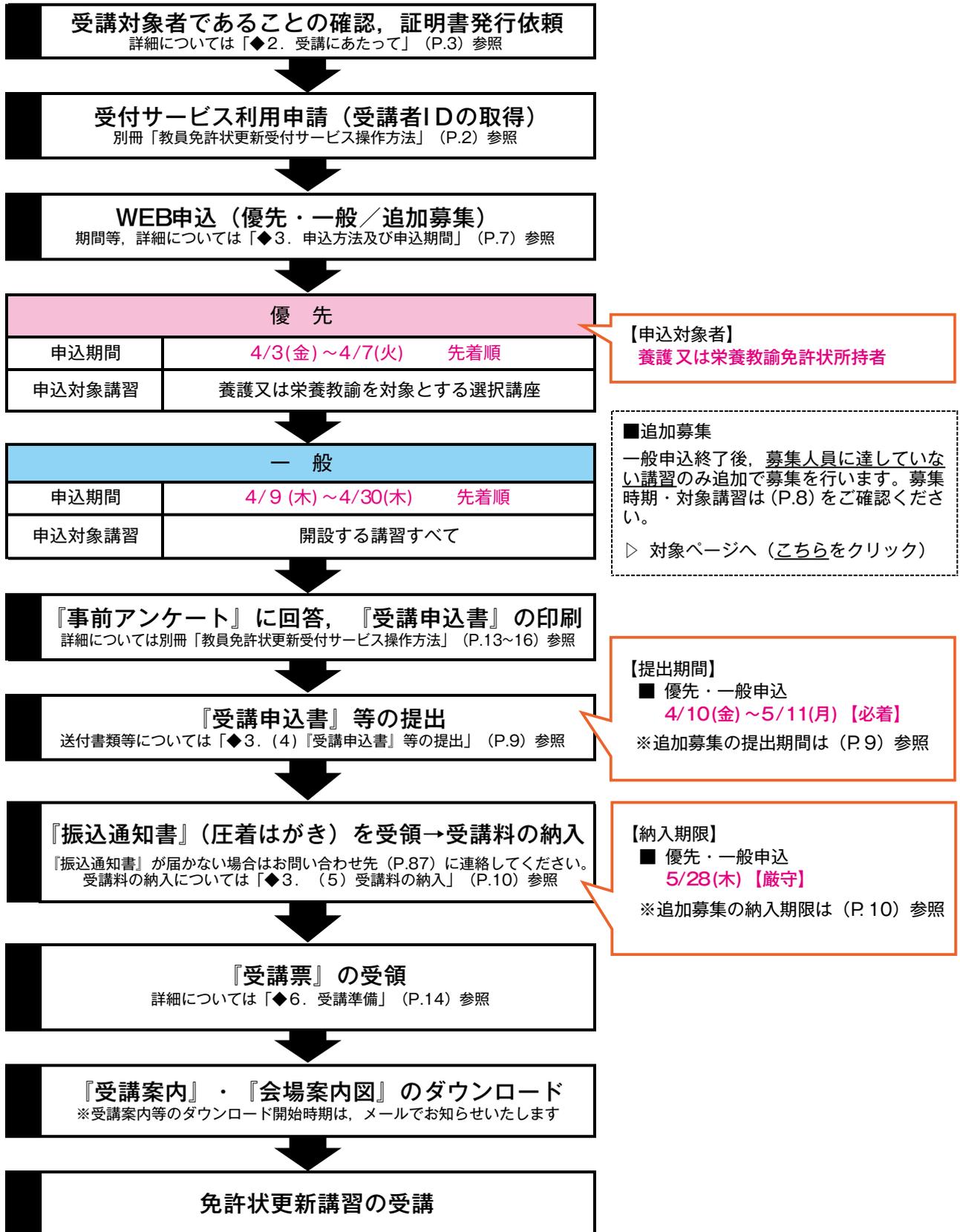
受講者募集のお知らせ

目 次

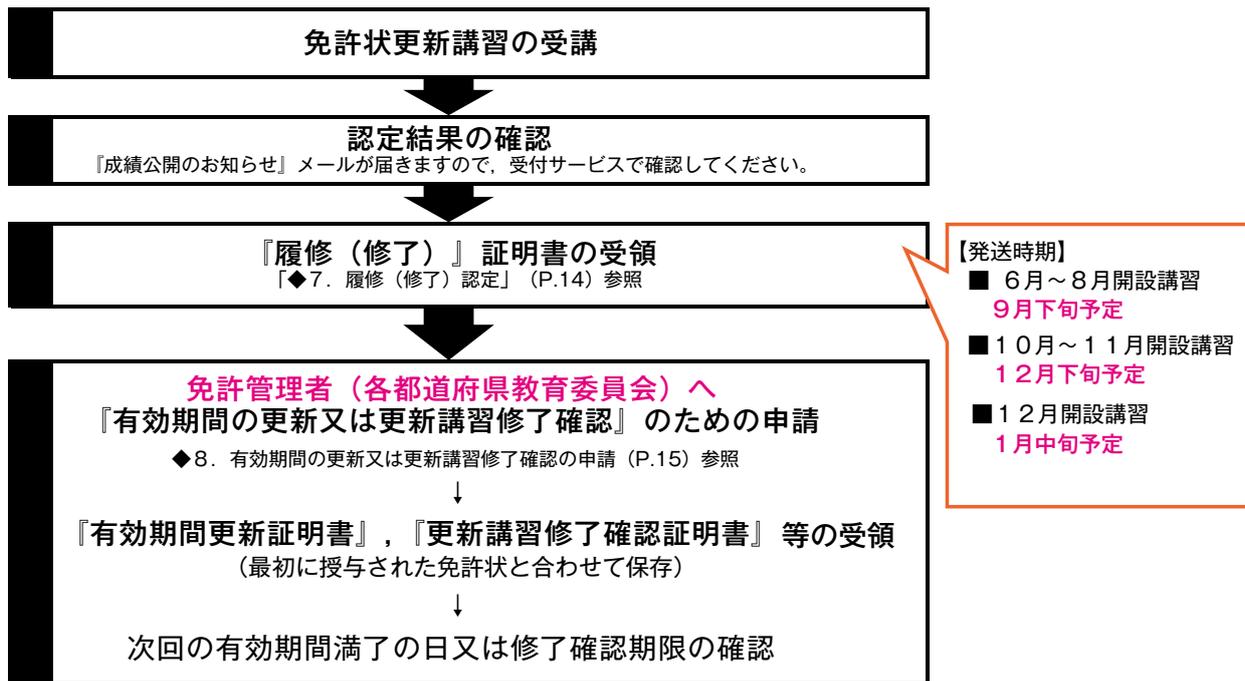
1. 講習受講等の主な流れ	1
2. 受講にあたって	3
(1) 受講対象者	3
(2) 受講対象者であることの証明（証明書の取得）	4
(3) 開設講習	6
3. 申込方法及び申込期間	7
(1) 申込方法	7
(2) 申込期間	7
(3) 『事前アンケート』の回答 及び 『受講申込書』の印刷	8
(4) 『受講申込書』等の提出	9
(5) 受講料の納入	10
(6) チェックリスト - 『受講申込書』等をご提出いただく前に-	11
4. 講習の中止・延期	12
5. 受講辞退・受講料の返還	12
(1) 受講辞退の手続	12
(2) 受講料の返還	13
6. 受講準備	14
(1) 『受講票』の受領	14
(2) 『受講案内』・『会場案内図』のダウンロード	14
(3) 講習当日に持参するもの	14
7. 履修（修了）認定	14
(1) 認定試験	14
(2) 認定結果の通知	14
(3) 『履修（修了）証明書』の受領	14
(4) 試験成績の開示	14
8. 有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請	15
9. その他の留意事項等	15
(1) 特別な配慮を必要とする方の事前相談	15
(2) 遅刻・途中退席の取扱い	15
(3) 傷害保険の加入	15
(4) 個人情報の取扱い	15
10. 令和2年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧	16
(1) 開設講習一覧	16
(2) 講習概要	26
11. よくある質問とその回答	78
『証明書』様式	79
『受講辞退届』様式	80
『合理的配慮申請書』様式	81
会場案内図	82
お問い合わせ先	87

◆ 1. 講習受講等の主な流れ

● 受講までの主な流れ



●受講後の主な流れ



この募集要項においては、説明の都合上、次のとおり「新免許状」「旧免許状」という用語を使用することとします。

「新免許状」（注1）平成21年4月1日以降（更新制導入後）に免許状を初めて授与された方が持つ免許状
「旧免許状」（注2）平成21年3月31日以前（更新制導入前）に免許状を初めて授与された方が持つ免許状

（注1）「新免許状」には、「有効期間満了の日」が記載されています。有効期間の異なる複数の「新免許状」をお持ちの方は、最も遅く満了する日が自動的に全ての免許状の「有効期間満了の日」となります。

（注2）平成21年3月31日以前に免許状を授与された方は、「旧免許状」所持者の扱いになり、当該免許状が失効しない限り、平成21年4月1日以降に授与される免許状にも、引き続き有効期間は付されません。

【免許状更新講習に関する情報】

教員免許更新制について → 文部科学省HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/)

更新講習修了確認の手続について → 各免許管理者（都道府県教育委員会）HP

愛媛大学が開設する講習について → 本募集要項，愛媛大学HP (<https://www.ehime-u.ac.jp/>)

◆2. 受講にあたって

平成21年4月1日から教員免許状更新制が導入され、教員免許状を有効な状態で保持するためには、有効期間満了日又は修了確認期限の2年2ヶ月前から2ヶ月前までの2年間に、合計30時間以上の免許状更新講習を受講・修了し、免許管理者に申請する必要があります。

(1) 受講対象者

令和2年度愛媛大学免許状更新講習の受講対象者（講習を受講できる方）は、普通免許状又は特別免許状を有する方で、以下の①～⑫に該当し、かつ

「新免許状」所持者で、有効期間満了の日が令和4年3月31日までの方 若しくは

「旧免許状」所持者で、修了確認期限が令和3年3月31日又は令和4年3月31日の方（又はすでに修了確認期限が過ぎている方）です。

- ① 現職教員（校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く）
- ② 実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- ③ 教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- ④ ③に準ずる者として免許管理者が定める者
- ⑤ 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- ⑥ 上記に掲げる者のほか、文部科学大臣が別に定める者

（今後教育職員となる可能性が高い方として）

- ⑦ 教員採用内定者
- ⑧ 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用（又は非常勤）教員リストに登載されている者
- ⑨ 過去に教員として勤務した経験のある者
- ⑩ 認定こども園（幼保連携型を除く）で勤務する保育士
- ⑪ 認可保育所で勤務する保育士
- ⑫ 幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士

教員免許状の有効期間満了の日（修了確認期限）の確認方法

1) 過去に教員免許状更新講習を受講し、有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請を行ったことがある、若しくは免除・延長／延期等の手続きを行ったことがある場合
有効期間更新証明書（更新講習修了確認証明書）等でご確認ください。

2) 教員免許状更新講習を受講したことがない場合

- 「新免許状」所持者（平成21年4月1日以降に初めて免許状を授与された方）

有効期間満了日は、所持している免許状に記載されていますので、ご確認ください。

有効期間の異なる複数の免許状を所持している場合は、その最も遅く満了する日が、全ての免許状の有効期間満了日となります。

- 「旧免許状」所持者（平成21年3月31日以前に初めて免許状を授与され、所持する免許状に「有効期間の満了の日」の記載がない方）

最初の修了確認期限は、生年月日などに応じて省令に定められています。

文部科学省のHPにて、修了確認期限をご確認ください。

・『修了確認期限をチェック』

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm

<参 考>

教員免許更新が必要かどうか不明な方、教員免許を取得された後長期間使われていない方、自身の教員免許が失効していないか確認したい方等は、文部科学省のHPにて教員免許状の有効期間を確認することが可能です。

・『教員免許状の有効期間確認ツール』

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/013/1420173.htm

(2) 受講対象者であることの証明（証明書の取得）

本講習を受講するには、受講対象者であることを証明する必要があります。受講対象者であることの証明を受けてください。

- 『証明書』様式：P.79，愛媛大学HPからダウンロード可
- 必要枚数：申込書提出ごとに必ず1枚（複数回申込書を提出する場合も、その都度1枚必要）
- 証明依頼にあたっての注意事項
 - ・ 『証明書』記入例（P.5）を参照してください。
 - ・ 令和2年4月1日以降の所属に応じた証明者に証明を依頼してください。
（令和2年3月31日以前に発行された『証明書』は無効）
 - ・ 愛媛県教育委員会が想定する証明者は、下記の表のとおりです。不明な場合は、愛媛県教育委員会等にお問い合わせください。
（愛媛県以外の方は、勤務する学校等の所在する都道府県教育委員会にお問い合わせください。）
 - ・ 証明を受けるには日数がかかる場合がありますので、早めに証明者に申請し、『受講申込書』等提出の際に添付できるよう準備してください。なお、受講対象者区分により、証明者はそれぞれ異なります。下記の表で証明者を確認のうえ、証明を受けるようにしてください。

【受講対象者及び愛媛県教育委員会が想定する証明者】

受講対象者の区分		証明者
教育職員・ 教育の職にある者	教育職員 …主幹教諭，指導教諭，教諭，助教諭，講師（常勤及び非常勤），養護教諭，養護助教諭，栄養教諭，主幹保育教諭，指導保育教諭，保育教諭，助保育教諭 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ①】	市町立学校 校長（園長） ※校長は，市町教育委員会
		県立学校 校長
		国立学校 校長（園長）
	校長（園長），副校長（副園長），教頭（分校長含む），実習助教諭，実習助手，（主任）寄宿舎指導員，学校栄養職員 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ①】	私立学校 校長（園長）
	指導主事，社会教育主事その他教育委員会の事務局（地教法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し，施行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。）において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ②】	愛媛県教育委員会 愛媛県教育委員会所属長
		市町教育委員会 市町教育委員会所属長
	国・地方公共団体の職員等で，上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ③】	知事部局 知事部局所属長
		市町 市町所属長
	学校法人 理事長	
	独立行政法人 独立行政法人所属長	
その他文部科学大臣が定める者 ※調査官，視学官 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ④】	その者の任命権者・雇用者	
教員採用内定者・ 教員採用内定者に準ずる者	教員採用内定者 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ②】	市町立学校（幼稚園を除く）※市町採用予定者を除く。 愛媛県教育委員会教育事務 所長
	教育職員となることが見込まれる者 （臨時任用リスト登載者等） 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ③】	公立幼稚園 市町教育委員会
		市町採用予定者 市町教育委員会
	教員勤務経験者 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ①】	県立学校 愛媛県教育委員会高校教育 課長
		国立学校 大学長
		私立学校 理事長
認定こども園（幼保連携型を除く）及び認可保育所の保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の長	
幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の設置者	

『証明書』記入例

(様式)

証 明 書

受講者氏名

愛大 えみか

昭和
平成

50 年 5 月 7 日 生

上記の者は下図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

受講対象者の区分		愛媛県教育委員会が想定する証明者	該当区分	
教育職員・教育の職にある者	教育職員 …主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、講師(常勤及び非常勤)、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ①】	市町立学校 校長(園長)	○	
		県立学校 校長		
		国立学校 校長(園長)		
		私立学校 校長(園長)		
		私立学校 校長(園長)		
	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭(分校長含む)、実習助教諭、実習助手、(主任)寄宿舎指導員、学校栄養職員 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ①】	市町立学校 校長(園長)		
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局(地教法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、施行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。)において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ②】	愛媛県教育委員会 愛媛県教育委員会所属長		
		市町教育委員会 市町教育委員会所属長		
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ③】	知事部局 知事部局所属長		
		市町 市町所属長		
	学校法人 理事長			
	独立行政法人 独立行政法人所属長			
その他文部科学大臣が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ④】	その者の任命権者・雇用者			
教員採用内定者・教員採用内定者に準ずる者	教員採用内定者 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ②】	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ)	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用の者
		県立学校	市町教育委員会	
		国立学校	愛媛県教育委員会高校教育課長	
		私立学校	大学長	
		私立学校	理事長	
	教員勤務経験者 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ①】	市町立学校(幼稚園を除く) 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ)	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用の者
		県立学校	市町教育委員会	
		国立学校	愛媛県教育委員会高校教育課長	
		私立学校	大学長	
		私立学校	理事長	
認定こども園(幼保連携型を除く)及び認可保育所の保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の長			
幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の設置者			
『証明書』発行日を記入してください ・『証明書』は令和2年4月1日以降に発行されたもののみ有効です	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ)	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用の可能性がある者	
		市町教育委員会		
		愛媛県教育委員会高校教育課長		
		大学長		
		理事長		

該当する区分1つに○をつけてください
(受講申込書に記載する区分を一致させること)

令和 2 年 4 月 10 日

証明者の所属(学校名等)、役職名を記入してください

(証明者) 機関名・役職名

松山市立〇△特別支援学校長

氏 名

松山 とくし

印

※証明印は公印を押印のこと。

証明者の氏名を記入し、証明印(公印)を押印ください

※愛媛県以外の方は、勤務する学校等の所在する都道府県教育委員会に証明者をご確認ください。

※障がい等を有し、受講又は受験上特別な配慮を必要とする方は、別途、募集要項(P.15)に記載の手続きを行ってください。

(3) 開設講習

●開設趣旨

免許状更新講習規則（文部科学省令）に基づき、本講習を開設します。本学では、本講習を地域との重要な交流場面と捉え、本県唯一の教員養成系大学として、全学体制で実施します。地域との密着的連携という趣旨から、東予・中予・南予にて対面形式で行います。

本講習は、文部科学大臣の認定を受けて開設するもので、履修（修了）認定を受けた受講者には『履修（修了）証明書』を発行します。

●講習

本学では、必修領域、選択必修領域、選択領域それぞれの講習を1日6時間で実施します。本学で30時間の受講を希望する場合は、必修領域1講習（6時間）と選択必修領域1講習（6時間）と選択領域3講習（18時間）を受講してください。

必修領域	全ての受講者が受講する領域	6時間以上
選択必修領域	受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域	6時間以上
選択領域	受講者が任意に選択して受講する領域	18時間以上
合計		30時間以上

本学で開設する講習の講習名・概要・開設日・「履修認定対象職種」・「主な受講対象者」等については、「◆10. 令和2年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧」（P.16～）を参照してください。

ただし、本要項に記載の開設時間・会場等は、変更になることがありますのでご了承ください。

●時間割

講習は、原則、下表の時間割で実施します。

ただし、会場の都合等により、講習によっては異なる時間設定となる場合があります。当日の受付時間等は『受講案内』（「◆6. 受講準備」（P.14））に記載しますので、事前に確認してください。

【時間割例】	
受付	8：50～ 9：10
オリエンテーション	9：10～ 9：20
講習（試験・休憩含む）	9：20～16：50
事後評価*	16：50～17：00

※講習終了後、文部科学省令に基づき、受講者による「事後評価」を実施しますのでご協力願います。

●会場（案内図 P.82～）

東予地区	東予地方局西条庁舎 西条市地域創生センター 西条商工会館	(西条市喜多川796-1) (西条市ひうち1-16) (西条市朔日市779-8)
中予地区	愛媛大学 城北キャンパス 愛媛大学農学部附属農場 愛媛県立とべ動物園 愛媛新聞印刷センター	(松山市文京町3) (松山市八反地甲498番地) (伊予郡砥部町上原町240) (伊予市下三谷1-7)
南予地区	南予地方局 道の駅みなとオアシスうわじま きさいや広場 愛媛県歴史文化博物館	(宇和島市天神町7-1) (宇和島市弁天町1-318-16) (西予市宇和町卯之町4-11-2)

◆3. 申込方法及び申込期間

(1) 申込方法

受講申込みは、インターネット上の「教員免許状更新受付サービス」を用いて行います。
(電話、FAX、窓口等での受講申込みはできません)

教員免許状更新受付サービスへのアクセス方法・操作方法は、別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」を参照してください。(過去に受講したことがある方も必ず読み、個人情報の確認・更新を行ってください。)

●申込みにあたっての注意事項

- 申込可能な講習数は、必修領域1講習、選択必修領域1講習、選択領域3講習までです。
- 申込期間後は、原則、申込講習の変更はできませんので、履修計画を立て、熟考のうえ申し込んでください。
- 選択講習は、「履修認定対象職種」(教諭・養護教諭・栄養教諭)が指定されていますので、必ず該当する講習を受講してください。必修講習及び選択必修講習は全教員対象です。
- 「主な受講対象者」(学校種及び教科)を対象に講習内容が構成されていますので、該当する講習を受講してください。
- 重複履修(履修認定を受けた講習と同一内容講習の履修)に注意してください。
選択必修領域と選択領域で同一内容の講習の履修も重複履修になります。
重複履修の場合、『履修証明書』は発行できませんので、内容の異なる講習を受講してください。

【令和3年3月31日に有効期間満了日または修了確認期限を迎える方】

“令和元年度に修了認定を受けた講習”と同一内容講習の受講は、重複履修になります。

【有効期間の延長または修了確認期限の延期をしている方】

“延長後の有効期間満了日または延期後の修了確認期限までの2年2ヶ月間に履修認定を受けた講習”と同一内容講習の受講は、重複履修になります。

平成30年度又は令和元年度に開設した講習と同一内容講習であることは、「◆10. 令和2年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧」(P.16～)に記載していますので、必ず確認してください。

なお、同一内容講習であっても講習名を変更している場合がありますので注意してください。

(2) 申込期間

申込期間は、優先申込期間と一般申込期間があります。また、募集人員を満たしていない講習の追加募集として第1次追加申込期間、第2次追加申込期間があります。

講習の申込みは**全て先着順**となります。募集期間中は申込状況の変動が予想されるため、**募集定員に達していた場合でも、申込みの取消等により定員に空きが出る場合があります**のでご了承ください。

優先申込 ※先着順

期 間	4月3日(金) 5時00分 ~ 4月7日(火) 23時59分
対 象 者	養護又は栄養教諭免許状所持者
対 象 講 習	履修認定対象職種に養護教諭又は栄養教諭を含む選択講習

優先申込で申込みができるのは、履修認定対象職種に養護教諭又は栄養教諭を含む選択講習のみです。必修・選択必修およびその他の選択講習については、一般申込期間に申込みを行ってください。

なお、優先対象者以外の方が優先申込期間に申し込んだ場合、申込みは無効となりますので注意してください。

一般申込 ※先着順

期 間	4月9日(木) 5時00分 ~ 4月30日(木) 23時59分
対 象 者	すべての受講対象者
対 象 講 習	すべての開設講習

各講習の主な受講対象者をよく確認し、申込みを行ってください。

●受講許可講習の決定

受講講習は、申込みの先着順で決定します。受講申込み後、「講習の申込みに関するお知らせ」というメールが届きます。メールが届いても、受講申込みは完了していません。引き続き、(3)～(5)の手続きを行ってください。

■追加募集

一般申込終了後、募集人員に満たない講習については、第1次追加申込および第2次追加申込期間に申し込むことができます。

ただし、追加募集の対象となる講習だけでは、教員免許状の更新に必要な時間数を満たすことができない場合があります。あらかじめご了承ください。

第1次追加申込 ※先着順

期 間	6月1日(月) 5時00分 ~ 6月8日(月) 23時59分
対 象 者	すべての受講対象者
対 象 講 習	<u>8月以降に開設する講習のうち、募集人員を満たしていない講習のみ</u>

第2次追加申込 ※先着順

期 間	9月1日(火) 5時00分 ~ 9月14日(月) 23時59分
対 象 者	すべての受講対象者
対 象 講 習	<u>10月以降に開設する講習のうち、募集人員を満たしていない講習のみ</u>

●受講許可講習の決定

受講申込み後、「講習の申込みに関するお知らせ」というメールが届きます。メールが届いても、受講申込みは完了していません。引き続き、(3)～(5)の手続きを行ってください。

なお、既に受講申込書を提出している場合も、追加で申込みを行った方は再度『受講申込書』および『証明書』の提出が必要です。(追加申込ごとに提出が必要です)

(3)『事前アンケート』の回答 及び『受講申込書』の印刷

『事前アンケート』の回答及び『受講申込書』の印刷は、教員免許状更新受付サービスで行います。詳しくは、別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」(P.13～16)を参照してください。

(4) 『受講申込書』等の提出

●提出書類

- ① 受講申込書^{*1} : 1部 (申込印の押印, 写真^{*2}貼付, 所持する免許状についての2頁目がある方は
そちらも提出)
- ② 証明書 : 1枚 (「◆2. (2) 受講対象者であることの証明 (証明書の取得)」 (P.4) 参照)
- ③ 受講票用写真^{*2} : 1枚

※1: 複数講習を申し込む場合も, 申し込む講習を全て集約して印刷してください。

・優先申込と一般申込に講習の申込みを行った場合

→ 申し込む講習を全て集約して印刷してください。

・一度申込みを行った後, 追加募集期間に追加で申込みを行う場合

→ 追加募集期間ごとに追加で申し込む講習を集約して『受講申込書』を提出してください。

※既に提出した講習を集約する必要はありません。追加募集で申し込む講習のみ集約して
提出してください。

※2: 申込み前3ヶ月以内に撮影した, 縦4cm×横3cm, 上半身, 正面向き, 無帽の写真2枚
(受講申込書貼付, 受講票用) の裏面に受講者ID及び氏名を記入すること。

なお, 今年度既に受講票用の写真を提出されている方は, 2回目以降の提出は不要です。

●提出期間

それぞれの申込期間ごとに提出期間が異なりますので, ご注意ください。

なお, 提出期間内に書類の送付がない場合は, 受講辞退として取り扱います。

優先申込	4月10日(金) ~ 5月11日(月)【必着】
一般申込	
第1次追加申込	6月1日(月) ~ 6月22日(月)【必着】
第2次追加申込	9月1日(火) ~ 9月28日(月)【必着】

●提出方法

提出書類①②③を, 角形2号封筒(表面に受講申込書在中と朱書)に封入のうえ, 以下の提出先まで
簡易書留にて郵送してください。

<注意事項>

- ・提出方法は郵送(簡易書留)のみとします。持参しても受付できません。
- ・複数人分の提出書類を1つの封筒に封入しないでください。(1つの封筒につき1人分のみ封入)
- ・追加申込分の受講申込書を送付する場合は, 封筒の表面に『受講申込書在中』及び『追加申込』と
朱書きでご記入ください。

●提出先

〒790-8577

愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学教育センター事務課教職教育チーム

●提出にあたっての注意事項

- ・「(6) チェックリスト」(P.11)で必ず確認し、提出書類に不備がないようにしてください。
- ・提出書類の内容に不備がある場合は受理できません。(再提出が必要)
- ・再提出が必要な場合であっても、提出期限は「●提出期間」(P.9)に記載してある期限【必着】となりますので、余裕を持って提出してください。

(5) 受講料の納入

本学において受講料の振込みが確認でき次第、受講申込みが完了となります。

●受講料

必修講習，選択必修講習，選択講習（1講習6時間）：6,000円

●納入期限

それぞれの申込期間ごとに納入期限が異なりますので、ご注意ください。

なお、期限内に振込みがない場合は、受講辞退として取り扱います。

優先申込	5月28日(木)【厳守】
一般申込	
第1次追加申込	7月6日(月)【厳守】
第2次追加申込	10月12日(月)【厳守】

●納入方法

『受講申込書』等の提出書類が受理でき次第、『振込通知書』(圧着ハガキ)を郵送しますので、コンビニエンスストアから受講料を納入してください。

※納入期限の12日前以降に受理した場合、『振込取扱票』(封書)で送付する場合があります。

●納入にあたっての注意事項

- ・下記日程までに『振込通知書』(圧着ハガキ)が届かない場合は、その翌日正午までにお問い合わせ先(P.87)にご連絡ください。

優先申込	5月21日(木)までに届かない場合
一般申込	
第1次追加申込	6月30日(火)までに届かない場合
第2次追加申込	10月6日(火)までに届かない場合

- ・コンビニエンスストアからの振込みが不可能な場合は、銀行振込ができるように対応しますので、下記の期限までにお問い合わせ先(P.87)にご連絡ください。

優先申込	5月21日(木)まで
一般申込	
第1次追加申込	6月29日(月)まで
第2次追加申込	10月5日(月)まで

- ・『振込通知書』(圧着ハガキ)又は『振込取扱票』(封書)の受領後、複数申し込んだ講習のうち、一部のみを受講辞退したい場合は、お問い合わせ先(P.87)までお早めにご連絡ください。

(6) チェックリスト - 『受講申込書』等をご提出いただく前に

● 『受講申込書』 (作成方法は別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」参照)

※追加申込を行う場合も『受講申込書』を提出してください。

『受講申込書』は1部で、「受講希望講習」欄に今回申し込む全ての講習を集約していますか。(講習を複数受講する場合も受講申込書は1部です) ・優先申込および一般申込で申し込む場合は、全ての講習を集約して印刷していますか。 ・追加申込を行う場合は、今回追加で申し込む全ての講習を集約して印刷していますか。 (既に申込みを行った講習を集約する必要はありません)	
記載事項に誤りはありませんか。(氏名・連絡先等の手書修正不可、加筆及び修正は「受付サービス」の個人情報変更から行い、再度印刷してください) ・住所は、番地、建物名まで正確に記載していますか。 ・電話番号は、携帯番号(又は自宅の電話番号)及び勤務先電話番号(現職教員等でない方は不要)を記載していますか。 ・受講対象者の区分に誤りはありませんか。(証明書の区分と合っていますか) ・教員免許状の免許状番号は、正しく記載していますか。 (例) 昭61小1普第〇△□号 (数字だけのものは受理できません) ・有効期間満了日又は修了確認期限は正しく記載していますか。「教員免許状の有効期間満了の日(修了確認期限)の確認方法」(P.3)から、もう一度ご確認ください。	
『受講申込書』に申込印(シヤチハタ等不可)を押していますか。 印がかすれたり、二重になったりした場合、隣にもう一度押印してください。	
所持する免許状が6件以上ある場合、出力された2頁目も添付していますか。2頁目の下部に受講者IDと氏名を手書きで記入していますか。また、10件を超える免許状を所持している場合、手書きで追記していますか。	
『受講申込書』に写真を貼っていますか。 写真は、申込み前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、上半身、正面向き、無帽のものですか。(スナップ写真の切り抜き、写真のコピー、プリクラ、画像を普通紙・コピー紙に印刷したもの、不鮮明なものは受理できません) 写真の裏面に受講者ID及び氏名を記入していますか。	

● 『証明書』 (作成方法は「◆2. (2) 受講対象者であることの証明(証明書の取得)」(P.4)参照)

※追加申込を行う場合も『証明書』を提出してください。

正しい様式(P.79)を使用していますか。 『受講申込書』の〔証明者記入欄〕は記入不要です。別途、『証明書』にて証明を受ける必要があります。	
「受講対象者であること」の証明者に誤りはありませんか。現職でない方は、特に注意してください。	
証明者の所属(学校名等)、役職名及び氏名は記載されていますか。 (例) 松山市立〇〇高等学校長 愛大 太郎	
『証明書』発行日が記載されていますか。(ないものは無効)	
令和2年4月1日以降に証明されたものですか。(令和2年3月31日以前の証明日のものは無効) 令和2年4月1日以降の所属に応じた証明者に証明を依頼してください。 (4月1日に異動した場合は、4月1日以降の証明者)	
証明印(公印)が押されていますか。	

● 『受講票用写真』 ※令和2年度初回申込時のみ(追加申込を行う場合は不要)

『受講申込書』に貼付した写真の他に、受講票用の写真1枚を同封していますか。	
写真は、申込み前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、上半身、正面向き、無帽のものですか。(スナップ写真の切り抜き、写真のコピー、プリクラ、画像を普通紙・コピー紙に印刷したもの、不鮮明なものは受理できません) 写真の裏面に受講者ID及び氏名を記入していますか。	

◆4. 講習の中止・延期

台風接近等の天災による被害若しくは被害の恐れがある場合又はその他不測の事態により、講習を中止又は延期することがあります。講習の中止又は延期については、原則として、講習の前日に教員免許状更新受付サービスに掲載しますので、確認してください。

なお、開催日当日午前6時以降、講習を開催する地域（開催市）に特別警報（高潮及び波浪を除く）が発表されている場合は、講習を中止又は延期します。

「特別警報」とは、警報の発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に発表されるものです。

また、一般申込終了時点で申込者が5人に満たない場合は、講習の開設を中止することがあります。中止の場合は、申込者にメール等で5月末日までに通知します。

講習の中止・延期に係る受講料の返還については、「◆5. 受講辞退・受講料の返還」(P.12)に記載のとおりです。

◆5. 受講辞退・受講料の返還

(1) 受講辞退の手続

受講を辞退する場合は、『受講辞退届』を提出先まで郵送してください。

提出方法は郵送のみとします。電話、メール、FAX等又は直接持参しても受理できません。

※『受講辞退届』を受理後、「受講予約の取消のお知らせ」メールを送信します。

●『受講辞退届』様式：P.80（コピー可）、愛媛大学HPからダウンロード可

●必要枚数：1講習につき1枚

●提出先

〒790-8577
愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学教育センター事務課教職教育チーム

●『受講辞退届』提出にあたっての注意事項

『受講辞退届』の受理可能日は、土曜日、日曜日、国民の祝日及び本学の夏期休業中（8月12日～8月14日）を除く平日（月曜日から金曜日）です。

受講開始日の前日（その日が受理可能日でない場合は、その日以前の直近の平日）までに本学に到着するように『受講辞退届』を郵送してください。

なお、次の（2）受講料の返還の5）に該当する場合は、講習終了時までに電話・メール等により連絡の上、『交通機関の証明書』を添付し講習開催日以後7日以内に本学に到着するように、6）に該当する場合は、講習終了時までに電話・メール等により連絡の上、『受講資格証明者（所属する学校長）等の証明』を添えて講習開催日以後14日以内に本学に到着するように郵送してください（必着）。期日を過ぎて到着した場合は受理しませんので、予めご了承ください。

(2) 受講料の返還

以下の1)～7)に該当する場合には、納入した受講料を返還します。

- 1) 講習を開講しない場合は、全額を返還します。
- 2) 受講料額を超過して納入した場合は、超過分の受講料を返還します。
- 3) 天災等により本学が講習の開設を中止した場合には、全額を返還します。
- 4) 天災等により本学が講習の開設を延期した場合で、延期した日程が受講不可能な場合は、全額を返還します。
- 5) 公共交通機関の運休により受講できなかった場合は、全額を返還します。
- 6) やむを得ない事情により受講できなかった場合（本学がやむを得ない事情と認めたものに限る。）

次の各号のいずれかの事由に該当する場合に限り、当該各号に定める証明書類を受講辞退届に添えて提出したときは、受理日に応じて以下のとおり受講料の一部を返還します。

- ① 勤務校の校務 受講資格証明者の証明
- ② 病気、学校保健安全法施行規則に定める感染症 受講資格証明者の証明又は医師の診断書
- ③ 2親等以内の親族の葬儀等 受講資格証明者の証明又は事実確認ができる書類等

〈返還額〉

- a. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日以前に『受講辞退届』を受理した場合は、1講習につき、受講料からキャンセル料として1,000円を差引いた額を返還します。
- b. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって20日目にあたる日以降に『受講辞退届』を受理した場合は、1講習につき、受講料からキャンセル料として2,000円を差引いた額を返還します。

上記1), 3), 4)に該当し、受講講習の変更を希望する場合は、講習の人員に空きがある場合限り、受講講習の変更を認めます。また、上記5), 6)に該当し、受講講習の変更を希望する場合は、「受講辞退届」を受理した翌日から起算して30日目にあたる日以降に本学が開設する講習で人員に空きがある場合限り、変更を認めることがあります。ただし、定員に限りがあり、受講を保証するものではありませんので、ご注意ください。

本学は、「受講辞退届」受理後、受講料の返還又は受講講習の変更に係る手続について、メールにてお知らせします。

- 7) その他の場合には、理由の如何に関わらず、『受講辞退届』の受理日に応じて、以下のとおり受講料の一部を返還します。
 - a. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日以前に『受講辞退届』を受理した場合は、1講習につき、受講料からキャンセル料として1,000円を差引いた額を返還します。
 - b. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって20日目にあたる日以降に『受講辞退届』を受理した場合（以下のcに掲げる場合を除く）は、1講習につき、受講料からキャンセル料として2,000円を差引いた額を返還します。
 - c. 講習開始日以降（講習開始日の遅刻、欠席、途中退席を含む）は、受講料は返還しません。

●受講料返還手続

本学に『受講辞退届』が到着した日を受理日とします。『受講辞退届』が受理でき次第、『受講料返還請求書』等を郵送しますので、郵送された書類の指示に従って、手続を行ってください。（振込手数料は受講者の負担となります）

◆6. 受講準備

(1) 『受講票』の受領

受講料の納入確認後、『受講票』を送付します。『受講票』は講習当日に必要となりますので、必ず持参してください。なお、『受講票』は年度ごとに1人1枚の発行となります。追加申込を行っても、『受講票』の送付はありません。

※優先・一般申込者には6月初旬、第1次追加申込者（令和2年度未発行者）には7月中旬、第2次追加申込者（令和2年度未発行者）には10月中旬に簡易書留にて発送予定

(2) 『受講案内』・『会場案内図』のダウンロード

『受講案内』・『会場案内図』は準備でき次第、順次、教員免許状更新受付サービスに掲載します。

ダウンロード開始時期をメールにて通知しますので、別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」(P.19)を参照して各自でダウンロードしてください。

『受講案内』には、会場（教室名）、受付時間、持参物等を記載しますので、必ず確認してください。

(3) 講習当日に持参するもの

○写真付きの身分証明書（①運転免許証、②パスポート、③個人番号カード のいずれか）

○『受講票』

○『受講案内』・『会場案内図』（必要があれば）

○筆記用具

※受講講習によっては、別途、持参していただくものがあります。（『受講案内』に記載）

※空調設備の関係上、場所により体感温度が異なりますので、調整のできる服装をご準備ください。

◆7. 履修（修了）認定

(1) 認定試験

講習当日、認定試験を行います。認定試験の方法（筆記試験、実技考査等）は、「◆10. 令和2年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧」(P.16～)で確認してください。

(2) 認定結果の通知

履修（修了）認定は、開設日の概ね2ヶ月後に行います。「成績公開のお知らせ」メールにて通知しますので、認定結果（可否）を各自で教員免許状更新受付サービスから確認してください。

(3) 『履修（修了）証明書』の受領

認定試験に合格した方には、『履修（修了）証明書』を発行します。

6月～8月開設講習： 9月下旬発送予定

10月～11月開設講習： 12月下旬発送予定

12月開設講習： 1月中旬発送予定

『履修（修了）証明書』は、免許管理者に対し、「◆8. 有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請」(P.15参照)をする際の添付書類となります。原則、再発行はできませんので、各自で大切に保管してください。

(4) 試験成績の開示

受講者本人から請求があった場合、試験成績を5段階で開示します。

請求方法は郵送のみとし、『受講票』が必要となります。

開示請求期間：令和3年1月4日（月）～1月31日（日）【消印有効】

請求方法の詳細は、12月中旬頃に愛媛大学HP (<https://www.ehime-u.ac.jp/>) に掲載します。

◆8. 有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請

『履修（修了）証明書』を受領しても免許状の更新は完了していません。教員免許状を有効な状態で保持するためには、**免許管理者**（現職教員の方は勤務校の所在する都道府県教育委員会、現職教員でない方はお住まいのある都道府県教育委員会）に**申請する必要があります**。

有効期間の更新又は更新講習修了確認に係る申請方法や提出書類等は各免許管理者が定めていますので、各免許管理者のホームページなどで確認のうえ、**必ず期限までに申請を行ってください**。

有効期間の更新又は更新講習修了確認の手続について不明な点があれば、各免許管理者にお問い合わせください。

（参考）愛媛県教育委員会HPの教員免許更新制関連ページ

→<https://ehime-c.esnet.ed.jp/gimu/src/04menkyo/01kousin/menkyokosin.html>

文部科学省の関連ページ

→https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/006/

◆9. その他の留意事項等

（1）合理的配慮を必要とする方の事前申請

障がい等を有し、受講又は受験上合理的配慮を必要とする方は、『受講申込書』を提出するよりも先に、『合理的配慮申請書』（様式P.81）をお問い合わせ先（P.87）に提出してください。（メール添付・FAX可）

できる限り希望される合理的配慮が提供できるように用意をいたしますが、支援の内容や会場の設備等の関係により、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

（2）遅刻・途中退席の取扱い

講習の開始時刻に遅刻した場合、当日の受講は認められません。欠席として取り扱います。

講習の途中で退席した場合、その後の受講は認められません。

講習の各時限開始時刻に遅れた場合、途中退席として取り扱います。

遅刻・途中退席した場合、法定されている免許状更新講習の受講時間数が確保できないため、履修（修了）認定はできません。また、受講料の返還はできません。

（3）傷害保険の加入

本学は、講習の実施時における事故等に備え、受講者を対象とする普通傷害保険に加入します。

（4）個人情報の取扱い

教員免許状更新受付サービス（及び『受講申込書』）に登録（記載）された氏名、住所等の個人情報は、本講習の実施に係る業務にのみ使用します。

◆10. 令和2年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧

(1)開設講習一覧

●必修領域講習

全ての受講者が受講する領域

講習名	【必修】教育の最新事情
主な受講対象者	全教員
試験方法	筆記試験

講習コード	(変更前) 開設日	➡	(変更後) 開設期間	講師名 (所属)	会場 (開催地)	開設方法	募集人員
2002R001	7月18日(土) 9:20~17:00	➡	7月11日(土) ~ 7月31日(金)	白松 賢(教育学研究科) 相模 健人(教育学部)		遠隔	200
2002R002	7月19日(日) 9:20~17:00	➡	7月11日(土) ~ 7月31日(金)	白松 賢(教育学研究科) 太田 佳光(教育学部) 富田 英司(教育学部)		遠隔	200
2002R003	8月1日(土) 9:20~17:00	➡	8月1日(土) ~ 8月18日(火)	太田 佳光(教育学部) 橋本 巖(教育学研究科) 相模 健人(教育学部) 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生 支援機構)		遠隔	200
2002R004	8月2日(日) 9:20~17:00	➡	8月1日(土) ~ 8月18日(火)	橋本 巖(教育学研究科) 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生 支援機構)		遠隔	100
2002R005	8月18日(火) 9:20~17:00	➡	8月1日(土) ~ 8月18日(火)	杉田 浩崇(広島大学) 富田 英司(教育学部)		遠隔	100
2002R006	8月19日(水) 9:20~17:00	➡	8月1日(土) ~ 8月18日(火)	杉田 浩崇(広島大学) 富田 英司(教育学部)		遠隔	100
2002R007	12月12日(土) 9:20~17:00	➡	11月22日(日) ~ 12月12日(土)	太田 佳光(教育学部) 橋本 巖(教育学研究科)		遠隔	100

※8月に開設する講習は、他の月に開設する講習よりも開設期間が短くなっています。

●選択必修領域講習

受講者が所有する免許状の種類, 勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ, 選択して受講する領域

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前)	→	(変更後)	会場 (開催地)	開設方法	主な受講対象者							募集人員 試験方法
		開設日 開設時間(予定)		開設日 開設期間			幼	小	中	高	特 支	養 護	栄 養	
2002M001 ※	【選択必修】国際理解教育の進め方	7月4日(土)	→	7月4日(土) ~ 7月24日(金)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	駕原 進(教育学部)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M002 ※	【選択必修】支援と対話の教育相談	7月5日(日)	→	7月5日(日) ~ 7月25日(土)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	104
	信原 孝司(教育学研究科) 榎木 暢子(教育学研究科)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M003 ※ ◇	【選択必修】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント	7月18日(土)	→	7月18日(土) ~ 8月7日(金)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	山内 孔(教育学研究科) 藤原 一弘(教育学部)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M004 ※ ◇	【選択必修】やりがいのある職場のチームワーク	7月18日(土)	→	7月18日(土) ~ 8月7日(金)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	露口 健司(教育学研究科) 高橋 葉子(教育学研究科)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M005 ※ ◇	【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育	7月19日(日)	→	7月19日(日) ~ 8月8日(土)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	城戸 茂(教育学研究科) 尾川 満宏(教育学部)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M006 ※ ◇	【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働	7月19日(日)	→	7月19日(日) ~ 8月8日(土)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	遠藤 敏朗(教育学研究科) 川崎 洋幸(愛媛県総合教育センター) 中尾 治司(愛媛県教育委員会)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M007 ※ ◇	【選択必修】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント	8月18日(火)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	64
	山内 孔(教育学研究科) 藤原 一弘(教育学部)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M008 ※ ◇	【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働	8月18日(火)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	遠藤 敏朗(教育学研究科) 金築 治美(教育学部附属幼稚園) 八木 昌生(附属高等学校)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M009 ※ ◇	【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育	8月19日(水)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	80
	城戸 茂(教育学研究科) 尾川 満宏(教育学部)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M010 ※ ◇	【選択必修】やりがいのある職場のチームワーク	8月19日(水)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	74
	露口 健司(教育学研究科) 高橋 葉子(教育学研究科)	9:20~17:00											筆記試験	
2002M011 ※	【選択必修】情報活用スキルアップ	11月7日(土)			愛媛大学 (松山市)	対面	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	河村 泰之(教育学部) 平田 浩一(松山大学) 原本 博史(教育学部)	9:20~17:00												筆記試験 及び 実技考査
2002M012	【選択必修】主体的・対話的で深い学びのために	11月7日(土)	→	10月31日(土) ~ 11月20日(金)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	50
	中井 俊樹(愛媛大学教育・学生支援機構)	9:20~17:00											筆記試験	

講習 コード	講習名 講師名（所属）	（変更前） 開設日	→	（変更後） 開設日	会場 （開催地）	開設方法	主な受講対象者							募集人員
		開設時間（予定）		開設期間			幼	小	中	高	特支	養護	栄養	試験方法
※ ◇	【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働	12月13日(日)	→	11月23日(月) ～ 12月13日(日)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	遠藤 敏朗(教育学研究科) 馬越 敏(教育学部附属小学校) 吉本 浩司(教育学部附属中学校)	9:20～17:00											筆記試験	
※ ◇	【選択必修】やりがいのある職場のチームワーク	12月13日(日)	→	11月23日(月) ～ 12月13日(日)		遠隔	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100
	露口 健司(教育学研究科) 高橋 葉子(教育学研究科)	9:20～17:00										筆記試験		

※：平成30年度又は令和元年度に同一内容で開設された講習（開設年度は講習概要の備考欄に記載）

◇：本年度に複数回開設される講習

開催日，開催地，領域が異なっても同名の講習を複数回受講することはできません。

◎：主な受講対象者（学校種）

幼：幼稚園教諭 小：小学校教諭 中：中学校教諭 高：高等学校教諭 特支：特別支援学校教諭 養護：養護教諭 栄養：栄養教諭

※8月に開設する講習は，他の月に開設する講習よりも開設期間が短くなっています。

●選択領域講習

受講者が任意に選択して受講する領域

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前)	→	(変更後)	会場 (開催地)	開設方法	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法	
		開設日 開設時間(予定)		開設日 開設期間				幼	小	中	高	特 支	養 護	栄 養		
2002S001 ※	【選択】糖尿病を持ちながら成長する子どもの体験～学校生活に必要な小児糖尿病の基礎知識～ 薬師神 裕子(医学系研究科) 野本 美佳(医学系研究科)	6月20日(土) 9:20～17:00	→	10月31日(土) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	対面	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	100 筆記試験
2002S002 ※	【選択】篆刻作品を作る 東 賢司(教育学部)	6月20日(土) 9:20～17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭				◎書道					4 筆記試験 及び 実技考査
2002S003 ※	【選択】生き物と地球の見方と調べ方 中村 依子(教育学部) 佐野 栄(教育学部) 向 平和(教育学部)	6月20日(土) 9:20～17:00	→	8月30日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎理科	◎理科					30 筆記試験
2002S088 ※ ◇	【選択】図画工作科における道具の取り扱い講座 福井 一真(教育学部)			6月20日(土) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎美術	◎美術 工芸	◎				16 筆記試験 及び 実技考査
2002S004 ※ ◇	【選択】図画工作科における道具の取り扱い講座 福井 一真(教育学部)	6月20日(土) 9:20～17:00	→	10月31日(土) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎美術	◎美術 工芸	◎				16 筆記試験 及び 実技考査
2002S005	【選択】英米文学・文化と英語教育A 井上 彰(法文学部)	6月21日(日) 9:20～17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎英語	◎英語					50 筆記試験
2002S006	【選択】日本国憲法の規範と適用 井口 秀作(法文学部)	6月21日(日) 9:20～17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎社会	◎公民					20 筆記試験
2002S007 ※	【選択】子どもとのコミュニケーション手段としての文化財 影浦 紀子(松山東雲女子大学) 児嶋 雅典(松山東雲短期大学)	6月21日(日) 9:20～17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭	◎								80 筆記試験
2002S008 ※	【選択】指揮法と吹奏楽指導 市川 克明(教育学部)	6月21日(日) 9:20～17:00	→	廃止			教諭		◎	◎音楽	◎音楽					20 実技考査
2002S009	【選択】運動が苦手な子に配慮した体育の授業づくり 日野 克博(教育学部)	6月21日(日) 9:20～17:00	→	8月30日(日) ～ 9月19日(土)		遠隔	教諭		◎	◎保健 体育	◎保健 体育	◎				40 筆記試験
2002S010	【選択】歴史研究と歴史教育ⅡA 中川 未来(法文学部)	6月27日(土) 9:20～17:00	→	6月27日(土) ～ 7月17日(金)		遠隔	教諭		○	◎社会	◎地理 歴史					40 筆記試験
2002S011 ※	【選択】保育に生かす運動あそび・身体表現 大上 紋子(聖カタリナ大学短期大学部)	6月27日(土) 9:20～17:00	→	9月6日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	対面	教諭	◎								40 実技考査
2002S012 ※	【選択】生物的領域における課題研究・自由研究の指導について 向 平和(教育学部)	6月27日(土) 9:20～17:00	→	9月6日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎理科	◎理科					20 筆記試験
2002S013 ※ ◇	【選択】教育実践と教師 ―教師生活を振り返る― 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援機構)	6月27日(土) 9:20～17:00	→	6月27日(土) ～ 7月17日(金)		遠隔	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	50 筆記試験

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前) 開設日	→	(変更後) 開設日	会場 (開催地)	開設方法	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員	
		開設時間(予定)		開設期間				幼	小	中	高	特 支	養 護	栄 養	試験方法	
2002S014 ※	【選択】情報工学概説および情報数学概説 黒田 久泰(理工学研究科) 安藤 和典(理工学研究科)	6月28日(日)	→	廃止			教諭					◎ 情報 工業				50 筆記試験
	【選択】カリキュラムマネジメントの考え 方と保育実践 児嶋 雅典(松山東雲短期大学) 浅井 広(松山東雲短期大学)	6月28日(日)	→	6月28日(日) ~ 7月18日(土)		遠隔	教諭	◎								80 筆記試験
2002S016 ※	【選択】中学校・高等学校国語科教育の 内容と方法 太田 亨(教育学部) 小助川 元太(教育学部) 三浦 和尙(教育学部)	6月28日(日)	→	6月28日(日) ~ 7月18日(土)		遠隔	教諭			◎ 国語	◎ 国語				50 筆記試験	
	【選択】確率統計再入門 観音 幸雄(教育学部)	6月28日(日)	→		愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎ 数学	◎ 数学				50 筆記試験	
2002S018 ※	【選択】ゴール型ボールゲームのための 動きづくり 田中 雅人(教育学部)	6月28日(日)	→	10月24日(土) ~ 11月13日(金)		遠隔	教諭		◎						40 筆記試験	
	【選択】情報化と経営 岡本 隆(社会共創学部)	7月4日(土)	→	7月4日(土) ~ 7月24日(金)		遠隔	教諭				◎ 商業				30 筆記試験	
2002S020	【選択】物理学最前線 松岡 良樹(愛媛大学宇宙進化研究セン ター) 宮田 竜彦(理工学研究科)	7月4日(土)	→	7月4日(土) ~ 7月24日(金)		遠隔	教諭			◎ 理科	◎ 理科				30 筆記試験	
	【選択】乳幼児の保育と音楽のある生活 河内 奈穂(松山東雲短期大学) 小池 美知子(松山東雲女子大学)	7月4日(土)	→	7月4日(土) ~ 7月24日(金)		遠隔	教諭	◎							40 筆記試験	
2002S022 ※	【選択】折り紙と数理パズルからみる算 数・数学の世界 安部 利之(教育学部) 平田 浩一(松山大学)	7月4日(土)	→	7月4日(土) ~ 7月24日(金)		遠隔	教諭		◎	◎ 数学	◎ 数学				40 筆記試験	
	【選択】効果的な英語授業づくりのヒント 立松 大祐(教育学部)	7月4日(土)	→	7月4日(土) ~ 7月24日(金)		遠隔	教諭			◎ 英語	◎ 英語				30 筆記試験	
2002S024 ※ ◇	【選択】特別支援教育(発達障害等) 吉松 靖文(教育学部)	7月4日(土)	→	7月4日(土) ~ 7月24日(金)		遠隔	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	60 筆記試験	
	【選択】身近な数理で学ぶ有限と無限 シャクマトフ デイミトリ(理工学研究科) 平出 耕一(理工学研究科)	7月5日(日)	→		愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 数学	◎ 数学				50 筆記試験	
2002S026 ※	【選択】現代を生きる子どもの育ちと臨床 心理学的援助 寺川 夫央(今治明德短期大学)	7月5日(日)	→		東予地方局 西条庁舎 (西条市)	対面	教諭	◎							60 筆記試験	
	【選択】構成的な学習指導のあり方 吉村 直道(教育学部)	7月5日(日)	→		東予地方局 西条庁舎 (西条市)	対面	教諭		◎	◎ 数学	◎ 数学				40 筆記試験	

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前)	→	(変更後)	会場 (開催地)	開設方法	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員	
		開設日 開設時間(予定)		開設日 開設期間				幼	小	中	高	特 支	養 護	栄 養	試験方法	
2002S028	【選択】歌曲伴奏法(ドイツ歌曲・日本歌曲)	7月5日(日)	→		愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 音楽	◎ 音楽					20
	安積 京子(教育学部)	9:20~17:00														実技考査
2002S029 ※	【選択】持続可能な社会に向けた家庭科教育	7月5日(日)	→	7月5日(日) ~ 7月25日(土)		遠隔	教諭		◎	◎ 家庭	◎ 家庭					30
	竹下 浩子(教育学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S030	【選択】英米文学・文化と英語教育B	7月11日(土)	→		愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 英語	◎ 英語					50
	Marx Edward Daniel(法文学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S031	【選択】地理学研究の現在と地理教育Ⅲ	7月11日(土)	→	7月11日(土) ~ 7月31日(金)		遠隔	教諭		◎	◎ 社会	◎ 地理 歴史					30
	兼子 純(法文学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S032 ※	【選択】小学校国語科教育の内容と方法	7月11日(土)	→	7月11日(土) ~ 7月31日(金)		遠隔	教諭		◎							50
	中西 淳(教育学部) 佐藤 栄作(教育学部) 青木 亮人(教育学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S033 ※	【選択】身の回りの事物・現象の見方と調べ方	7月11日(土)	→		愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎ 理科	◎ 理科					30
	熊谷 隆至(教育学部) 細田 宏樹(教育学部) 中本 剛(教育学部) 大橋 淳史(教育学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S034 ※	【選択】対話と理解の心理学	7月11日(土)	→	7月11日(土) ~ 7月31日(金)		遠隔	教諭 養護教諭		◎	◎	◎	◎	◎	◎		72
	信原 孝司(教育学研究科)	9:20~17:00														筆記試験
2002S035 ※	【選択】中世日本文学と和漢比較	7月12日(日)	→	7月12日(日) ~ 8月1日(土)		遠隔	教諭			◎ 国語	◎ 国語					50
	田中 尚子(法文学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S036 ※ ◇	【選択】国連SDGsの達成を目指した環境教育・ESD	7月12日(日)	→	7月12日(日) ~ 8月1日(土)		遠隔	教諭 養護教諭 栄養教諭		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	30
	小林 修(愛媛大学国際連携推進機構)	9:20~17:00														筆記試験
2002S037 ※	【選択】幼児教育における自然教育の重要性	7月12日(日)	→		愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎							80
	出原 大(松山東雲女子大学)	9:20~17:00														筆記試験
2002S038 ※	【選択】音楽づくりのヒントとアイデア	7月12日(日)	→	7月12日(日) ~ 8月1日(土)		遠隔	教諭		◎	◎ 音楽	◎ 音楽					30
	井上 洋一(教育学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S039 ※ ◇	【選択】教育実践と教師 ―教師生活を振り返る―	7月12日(日)	→	7月12日(日) ~ 8月1日(土)		遠隔	教諭 養護教諭 栄養教諭		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	50
	高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援機構)	9:20~17:00														筆記試験
2002S040 ◇	【選択】食農教育の基本知識と学級園指導	7月25日(土)	→		愛媛大学農学部 附属農場 (松山市)	対面	教諭 養護教諭 栄養教諭		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	40
	上野 秀人(農学研究科) 吉富 博之(愛媛大学ミュージアム) 大橋 広明(農学研究科)	9:20~17:00														筆記試験 及び 実技考査

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前) 開設日	→	(変更後) 開設日	会場 (開催地)	開設方法	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法	
		開設時間(予定)		開設期間				幼	小	中	高	特 支	養 護	栄 養		
2002S041 ◇	【選択】食農教育の基本知識と学級園指導 上野 秀人(農学研究科) 吉富 博之(愛媛大学ミュージアム) 大橋 広明(農学研究科)	7月26日(日) 9:20~17:00			愛媛大学農学部 附属農場 (松山市)	対面	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	40 筆記試験 及び 実技考查
2002S042	【選択】ことばの科学としての国語学 塚本 秀樹(法文学部)	8月1日(土) 9:20~17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 国語	◎ 国語					50 筆記試験
2002S043 ※	【選択】化石の科学入門 岡本 隆(理工学研究科)	8月1日(土) 9:20~17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 理科	◎ 理科					50 筆記試験
2002S044	【選択】子どもの身近に存在するがんとの 付き合い方 山内 栄子(医学系研究科) 片上 貴久美(医学系研究科)	8月1日(土) 9:20~17:00	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		50 筆記試験
2002S045	【選択】プログラミングによる制御技術 - 省エネルギーへの貢献- 大西 義浩(教育学部)	8月1日(土) 9:20~17:00	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭		◎	◎ 理 技 術	◎ 工 業					12 筆記試験
2002S046 ※	【選択】経済学における統計利用 佐藤 智秋(法文学部)	8月2日(日) 9:20~17:00	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭			◎ 社 会	◎ 公 民					20 筆記試験
2002S047	【選択】材料科学の最先端を理科教育に 取り入れる 佐藤 久子(理工学研究科) 内藤 俊雄(理工学研究科)	8月2日(日) 9:20~17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 理 科	◎ 理 科					50 筆記試験
2002S048 ※	【選択】才能ある子どもの個性や能力を伸 長する教育 隅田 学(教育学部)	8月2日(日) 9:20~17:00	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭	◎	◎	◎	◎	◎				50 筆記試験
2002S049 ◇	【選択】動物園の効果的な教育活用の方 法について 向 平和(教育学部) 作田 良三(松山大学)	8月5日(水) 9:20~17:00			愛媛県立 とべ動物園 (伊予郡砥部町)	対面	教諭	◎								30 筆記試験
2002S050 ◇	【選択】動物園の効果的な教育活用の方 法について 向 平和(教育学部) 作田 良三(松山大学)	8月6日(木) 9:20~17:00			愛媛県立 とべ動物園 (伊予郡砥部町)	対面	教諭	◎								30 筆記試験
2002S051 ※	【選択】新聞を学ぶ、新聞で学ぶ、新聞を 作る ~主体的・対話的授業に向けて~ 鴛原 進(教育学部)	8月18日(火) 9:20~17:00	→	廃止			教諭		◎	◎ 国 語 社 会						70 筆記試験
2002S052 ※	【選択】授業研究 -レッスン・スタディー- 隅田 学(教育学部)	8月18日(火) 9:20~17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭	◎	◎	◎	◎	◎				20 筆記試験
2002S053 ※	【選択】小学校社会科・授業力の向上 鴛原 進(教育学部) 井上 昌善(教育学部)	8月19日(水) 9:20~17:00	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭		◎	◎ 社 会	◎ 地 理 歴 史 公 民					100 筆記試験
2002S054 ※	【選択】数学的活動を積極的に取り入れた 授業構成について 吉村 直道(教育学部)	8月20日(木) 9:20~17:00			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎ 数 学	◎ 数 学					40 筆記試験

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前)	→	(変更後)	会場 (開催地)	開設方法	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法
		開設日 開設時間(予定)		開設日 開設期間				幼	小	中	高	特 支	養 護	栄 養	
2002S055 ※	【選択】幼児期から子どもの個性を伸ばし 挑戦する心を育む科学体験活動	8月20日(木)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭	◎	◎				◎		30
	隔田 学(教育学部)	9:20~17:00													筆記試験
2002S056 ※	【選択】英語教育の重要課題	8月20日(木)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭			◎ 英語	◎ 英語				30
	池野 修(教育学部)	9:20~17:00													筆記試験
2002S057 ※	【選択】障害児の医学	8月20日(木)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎		100
	中野 広輔(教育学部)	9:20~17:00													筆記試験
2002S058	【選択】社会科のためのデータ分析入門	8月21日(金)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 社会	◎ 公民				20
	福井 秀樹(法文学部)	9:20~17:00													
2002S059 ※	【選択】ベテラン教員セカンドキャリア開発 研修	8月21日(金)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎ 50歳 代	◎ 50歳 代	◎ 50歳 代	◎ 50歳 代	◎ 50歳 代	◎ 50歳 代		100
	露口 健司(教育学研究科)	9:20~17:00													
2002S060	【選択】小学校教育への円滑な接続のた めに	8月21日(金)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭	◎							80
	泉 浩徳(松山東雲女子大学) 菅田 栄子(元松山東雲短期大学)	9:20~17:00													
2002S061 ※	【選択】小学校外国語・外国語活動の進め 方	8月21日(金)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭		◎						40
	池野 修(教育学部)	9:20~17:00													筆記試験
2002S062	【選択】歴史研究と歴史教育ⅡB	8月22日(土)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		○	◎ 社会	◎ 地理 歴史				40
	吉田 正広(法文学部)	9:20~17:00													
2002S063	【選択】プログラミングでモータを動かそう	8月22日(土)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎ 理 技 術 ○ 其 他	○				12
	玉井 輝之(教育学部)	9:20~17:00													
2002S064	【選択】子ども・子育て支援と家庭科保 育学習	8月22日(土)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭		◎	◎ 家 庭	◎ 家 庭				30
	金子 省子(教育学部)	9:20~17:00													筆記試験
2002S065 ※	【選択】子ども・保護者・教師のメンタル ヘルス	8月22日(土)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭	◎	◎	◎	◎	◎			100
	加藤 匡宏(教育学研究科)	9:20~17:00													筆記試験
2002S066	【選択】会社と社会 一会計の視点から	8月23日(日)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭				◎ 商 業				30
	岡本 直之(社会共創学部)	9:20~17:00													筆記試験
2002S067	【選択】保育者の立場からの子育て支 援の意義と実践	8月23日(日)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭	◎							80
	岡田 恵(松山東雲短期大学) 友川 礼(松山東雲女子大学)	9:20~17:00													筆記試験
2002S068 ※	【選択】教科化時代における道德教育の あり方	8月23日(日)	→	8月1日(土) ~ 8月18日(火)		遠隔	教諭		◎	◎					50
	杉田 浩崇(広島大学)	9:20~17:00													筆記試験

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前) 開設日	→	(変更後) 開設日	会場 (開催地)	開設方法	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員	
		開設時間(予定)		開設期間				幼	小	中	高	特 支	養 護	栄 養	試験方法	
2002S069 ※	【選択】放射線の健康への影響について	8月23日(日)	→	8月1日(土) ～ 8月18日(火)		遠隔	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	30
	増田 晴造(医学部) 岩崎 智之(愛媛大学学術支援センター)	9:20～17:00													筆記試験	
2002S070 ※	【選択】学級活動を通じた学級経営の充実	8月24日(月)	→	8月1日(土) ～ 8月18日(火)		遠隔	教諭 養護教諭 栄養教諭		◎	◎				◎	◎	40
	白松 賢(教育学研究科)	9:20～17:00													筆記試験	
2002S071	【選択】子どもにとっての製作活動の意味	8月24日(月)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭	◎								50
	山本 斉(松山東雲短期大学) 増本 達彦(松山東雲女子大学)	9:20～17:00														実技考査
2002S072 ※ ◇	【選択】特別支援教育(発達障害等)	10月31日(土)	→	10月24日(土) ～ 11月13日(金)		遠隔	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎			60
	苅田 知則(教育学部)	9:30～17:10													筆記試験	
2002S073 ※ ◇	【選択】国連SDGsの達成を目指した環境教育・ESD	11月1日(日)	→	10月25日(日) ～ 11月14日(土)		遠隔	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		30
	小林 修(愛媛大学国際連携推進機構)	9:30～17:10														筆記試験
2002S074 ※ ◇	【選択】主体的・対話的で深い学びを実現する問題解決場面を作ろう	11月1日(日)	→	10月25日(日) ～ 11月14日(土)		遠隔	教諭		◎	◎	◎					30
	富田 英司(教育学部)	9:30～17:10													筆記試験	
2002S075	【選択】流体のふしぎなふるまい	11月7日(土)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎	◎					50
	保田 和則(理工学研究科)	9:20～17:00								理科 技術	理科 工業					筆記試験
2002S076 ※	【選択】線と面の空間 一鉄の溶断・溶接による彫刻制作	11月7日(土)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎	◎					10
	佐々木 昌夫(教育学部)	9:20～17:00								美術	美術 工芸					実技考査
2002S077	【選択】生き物をめぐる相互作用:環境応答, 競争, 共生	11月8日(日)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎	◎					50
	井上 幹生(理工学研究科) 井上 雅裕(理工学研究科) 今田 弓女(理工学研究科)	9:20～17:00								理科	理科					筆記試験
2002S078	【選択】子どもの興味・関心を引き出す保健学習の授業づくり	11月8日(日)	→	11月1日(日) ～ 11月21日(土)		遠隔	教諭 養護教諭		◎	◎	◎	◎	◎			30
	糸岡 夕里(教育学部)	9:20～17:00														
2002S079 ※ ◇	【選択】特別支援教育(発達障害等)	11月8日(日)	→	11月1日(日) ～ 11月21日(土)		遠隔	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		100
	山下 光(教育学部)	9:20～17:00														
2002S080	【選択】「考え、議論する道徳授業」を創る	11月8日(日)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭		◎	◎						40
	上地 完治(琉球大学)	9:20～17:00														筆記試験
2002S081 ※	【選択】近現代の日本文学	12月5日(土)	→	11月15日(日) ～ 12月5日(土)		遠隔	教諭			◎	◎					50
	中根 隆行(法文学部)	9:20～17:00														
2002S082	【選択】経営情報倫理	12月5日(土)	→	11月15日(日) ～ 12月5日(土)		遠隔	教諭					◎				30
	折戸 洋子(社会共創学部)	9:20～17:00														

講習 コード	講習名 講師名(所属)	(変更前)	→	(変更後)	会場 (開催地)	開設方法	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員	
		開設日 開設時間(予定)		開設日 開設期間				幼	小	中	高	特支	養護	栄養	試験方法	
2002S083 ※	【選択】造形遊びの論理と実践	12月5日(土)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎			24
	秋山 敏行(教育学部)	9:20~17:00														筆記試験
2002S084 ※	【選択】特別支援教育(きこえに困難を抱える児への支援)	12月5日(土)	→	11月15日(日) ~ 12月5日(土)		遠隔	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎			100
	加藤 哲則(教育学部)	9:20~17:00														
2002S085	【選択】社会の中の数学	12月6日(日)			愛媛大学 (松山市)	対面	教諭			◎ 数学	◎ 数学 情報					50
	土屋 卓也(理工学研究科) 大塚 寛(理工学研究科)	9:20~17:00														筆記試験
2002S086 ※ ◇	【選択】主体的・対話的で深い学びを実現する問題解決場面を作ろう	12月6日(日)	→	11月16日(月) ~ 12月6日(日)		遠隔	教諭		◎	◎	◎					30
	富田 英司(教育学部)	9:20~17:00														
2002S087 ※	【選択】これからの保育者に求められる幼児理解と保育実践	12月6日(日)	→	11月16日(月) ~ 12月6日(日)		遠隔	教諭	◎								100
	深田 昭三(教育学部) 青井 倫子(教育学部)	9:20~17:00														

※：平成30年度又は令和元年度に同一内容で開設された講習（開設年度は講習概要の備考欄に記載）

◇：本年度に複数回開設される講習

開設日、開催地、領域が異なっていても同名の講習を複数回受講することはできません。

◎：主な受講対象者（学校種及び教科）

○：主な受講対象者を優先したうえで募集人員に余裕がある場合、優先的に受講可能な対象者（学校種及び教科）

幼：幼稚園教諭 小：小学校教諭 中：中学校教諭 高：高等学校教諭 特支：特別支援学校教諭 養護：養護教諭 栄養：栄養教諭

※8月に開設する講習は、他の月に開設する講習よりも開設期間が短くなっています。

(2) 講習概要

講習コード 2002R001～2002R007

【必修】教育の最新事情

テーマA；教職についての省察

- ①社会構造の変容は、子どもや保護者の多様化を生み、様々な子どもをめぐる諸問題の増加を引き起こしている。こうした困難な状況を克服するために、今日、次世代を育成する教育機関としての「学校」への期待が高まっている。本講義では、近年の学校をめぐる国内外の状況変化、及び各種教育関連答申や調査報告書などの学校改革の動向について、国際的動向を含めて概観し、具体的な資料やデータを踏まえながら、教師力を高め、信頼される学校を創造するための方途について理解する。
- ②上記の資料やデータ、さらには広く社会が教員に対して何を期待しているかを示す各種資料に基づき、教員個々が教職生活を振り返り、これまでの子ども観、教育観について省察する。こうした省察活動を通して子どもに対する教育的愛情や社会に対する倫理観、遵法精神等、専門職たる教員の具えるべき要件について意識を高める。

テーマB；子どもの変容と子ども理解

- ①教師は子どもの生涯発達の一時期を共有し、発達的な変化に立ち会い、支援する立場と言える。子どもが知的・情緒的に発達し「生きる力」が引き出されるために重要な要因や課題を、心理学を中心とした発達科学的アプローチによって理解する。その際、人間が生まれ持つ学ぶ力や愛着形成、環境や他者との関係性の中で現れる豊かな情緒・自己信頼、相互作用が思考力や学習意欲を高める仕組み等のトピックスが提供される。子ども理解の一環として、特別支援教育における障害の理解と個別支援、環境移行についても理解を深める。
- ②いじめ・不登校などに関する諸問題が多様化・深刻化する現在、教育相談に関する実践力は教師に求められる急務の課題である。この教育相談に関しては校務分掌として求められる領域としての諸活動（教育相談室の運営・教育相談習慣の計画・実施etc.）のみならず、それらの活動を不登校やいじめ問題への対応など具体的な事例において生かす力量が求められている。さらに日々の学習指導・学級経営における子ども達への対応など、すべての活動において教育相談分野の資質として求められるカウンセリング・マインドについて触れ、理解を深めていく。

【選択必修】 国際理解教育の進め方

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

鴛原 進（教育学部）

日 時

7月4日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、学校教育の教育課程における国際理解教育の進め方について講義する。平成29年に公示された新幼稚園教育要領、平成29・30年に公示された新学習指導要領における国際理解教育の進め方についても解説するとともに、今求められている国際理解教育のあり方について受講者間の討議を踏まえた演習を行う。それらを通して、学校における国際理解教育の実践的課題の解決の方途を探索する。幼児児童生徒の多様な文化的背景を再認識し、教諭、養護教諭、栄養教諭における多様な児童生徒に対応した指導力の向上をはかる。

取り扱う事項

国際理解及び異文化理解教育

備 考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択必修】 支援と対話の教育相談

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

信原 孝司（教育学研究科）
 檜木 暢子（教育学研究科）

日 時

7月5日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

104人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

近年、学校現場での必要性・重要性が増してきた教育相談について、支援と対話の視点から講義と演習を行う。支援については、いじめや不登校の背景、学校及び地域での支援について概説する。対話については、教育相談の専門性に触れた上で、不登校や保護者対応等への対応を想定した対話の演習（事例検討やロールプレイ等）を実施したい。

取り扱う事項

教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）

備 考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択必修】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント

主な受講対象者			講習概要		
全教員			新学習指導要領の全面実施に対して、カリキュラム・マネジメントの視点で児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。「主体的・対話的で深い学び」の手法を取り入れた授業づくり、学級・学年など自分の実践に関わる範囲でのカリキュラム・マネジメント等を中心に上げる。これらの理解を通して、授業実践・カリキュラム改善に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。		
講師名（所属）					
山内 孔（教育学研究科） 藤原 一弘（教育学部）					
日 時			取り扱う事項		
7月18日（土）9：20～17：00			免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント		
会場（開催地）			備 考		
愛媛大学（松山市）			平成30・令和元年度開設の【選択必修】、【選択】両領域の「子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント」と同一内容 講習コード2002M007と同一内容		
募集人員	受講料	試験方法			
100人	6,000円	筆記試験			

【選択必修】やりがいある職場のチームワーク

主な受講対象者			講習概要		
全教員			各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。		
講師名（所属）					
露口 健司（教育学研究科） 高橋 葉子（教育学研究科）					
日 時			取り扱う事項		
7月18日（土）9：20～17：00			様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題		
会場（開催地）			備 考		
愛媛大学（松山市）			平成30・令和元年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容 講習コード2002M010、2002M014と同一内容		
募集人員	受講料	試験方法			
100人	6,000円	筆記試験			

講習コード 2002M005

【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

城戸 茂（教育学研究科）
尾川 満宏（教育学部）

日 時

7月19日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。

取り扱う事項

進路指導及びキャリア教育

備 考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2002M009と同一内容

講習コード 2002M006

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

遠藤 敏朗（教育学研究科）
未定（愛媛県教育委員会）

日 時

7月19日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析や演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習では、その構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。

取り扱う事項

学校、家庭及び地域の連携及び協働

備 考

平成30・令和元年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容
講習コード2002M008、2002M013と同一内容

【選択必修】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント

主な受講対象者			講習概要		
全教員			新学習指導要領の全面実施に対して、カリキュラム・マネジメントの視点で児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。「主体的・対話的で深い学び」の手法を取り入れた授業づくり、学級・学年など自分の実践に関わる範囲でのカリキュラム・マネジメント等を中心に上げる。これらの理解を通して、授業実践・カリキュラム改善に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。		
講師名（所属）					
山内 孔（教育学研究科） 藤原 一弘（教育学部）					
日 時			取り扱う事項		
8月18日（火）9：20～17：00			免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント		
会場（開催地）			備 考		
道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場（宇和島市）			平成30・令和元年度開設の【選択必修】、【選択】両領域の「子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント」と同一内容 講習コード2002M003と同一内容		
募集人員	受講料	試験方法			
64人	6,000円	筆記試験			

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

主な受講対象者			講習概要		
全教員			本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析や演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習では、その構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。		
講師名（所属）					
遠藤 敏朗（教育学研究科） 金築 治美（教育学部附属幼稚園） 彦田 順也（附属高等学校）					
日 時			取り扱う事項		
8月18日（火）9：20～17：00			学校、家庭及び地域の連携及び協働		
会場（開催地）			備 考		
南予地方局（宇和島市）			平成30・令和元年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容 講習コード2002M006、2002M013と同一内容		
募集人員	受講料	試験方法			
100人	6,000円	筆記試験			

【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

城戸 茂（教育学研究科）
尾川 満宏（教育学部）

日 時

8月19日（水）9：20～17：00

会場（開催地）

西条商工会館（西条市）

募集人員

80人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。

取り扱う事項

進路指導及びキャリア教育

備 考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2002M005と同一内容

【選択必修】やりがいある職場のチームワーク

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

露口 健司（教育学研究科）
高橋 葉子（教育学研究科）

日 時

8月19日（水）9：20～17：00

会場（開催地）

西条市地域創生センター（西条市）

募集人員

74人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

備 考

平成30・令和元年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容
講習コード2002M004、2002M014と同一内容

【選択必修】情報活用スキルアップ

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

河村 泰之（教育学部）
平田 浩一（教育学部）
原本 博史（教育学部）

日 時

11月7日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
実技考査

講習概要

本講習では、情報通信技術（ICT）の動向について、グループウェアやクラウドコンピューティング、情報モラル教育などを取り上げ解説するとともに、分かりやすい授業づくりや指導実践及び校務処理の効率化のためのICT活用について学ぶ。

取り扱う事項

教育の情報化（情報通信技術を利用した指導及び情報教育（情報モラルを含む。）等）

備 考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択必修】主体的・対話的で深い学びのために

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

中井 俊樹（愛媛大学教育・学生支援機構）

日 時

11月7日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を行うことが教員に期待されている。本講習では、主体的・対話的で深い学びに関する論点を整理した上で、学習課題の組み立て方、発問と指示の方法、体験学習の支援、協同学習の方法、組織的な体制構築の方法を理解する。教育学の理論的背景とともに、さまざまな具体的な実践事例や講習の中での体験を通して、授業場面における活用の方法を身につけることを目指す。

取り扱う事項

育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

備 考

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

主な受講対象者			講習概要		
全教員			本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析や演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習では、その構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。		
講師名（所属）					
遠藤 敏朗（教育学研究科） 馬越 敏（教育学部附属小学校） 吉本 浩司（教育学部附属中学校）					
日 時					
12月13日（日）9：20～17：00			取り扱う事項		
会場（開催地）			学校、家庭及び地域の連携及び協働		
愛媛大学（松山市）			備 考		
募集人員	受講料	試験方法	平成30・令和元年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容 講習コード2002M006、2002M008と同一内容		
100人	6,000円	筆記試験			

【選択必修】やりがいある職場のチームワーク

主な受講対象者			講習概要		
全教員			各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。		
講師名（所属）					
露口 健司（教育学研究科） 高橋 葉子（教育学研究科）					
日 時					
12月13日（日）9：20～17：00			取り扱う事項		
会場（開催地）			様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題		
愛媛大学（松山市）			備 考		
募集人員	受講料	試験方法	平成30・令和元年度開設の選択必修・選択領域の同名講習と同一内容 講習コード2002M004、2002M010と同一内容		
100人	6,000円	筆記試験			

【選択】糖尿病を持ちながら成長する子どもの体験～学校生活に必要な小児糖尿病の基礎知識～

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭・栄養教諭			小児糖尿病を持つ子どもは、毎日血糖コントロールを行いながら学校生活を送っている。小児糖尿病（1型・2型）の病態、治療（インスリン注射、インスリンポンプ、血糖測定、食事療法、運動療法）について紹介し、低血糖/高血糖症状の予防と、学校での対応・援助方法について考える。また、家族との連携方法や進学・就職時の課題などについて理解を深める。小児糖尿病サマーキャンプの実際とその効果を理解することで、発達段階に合わせた子どもへの具体的な支援方法を理解する。
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
薬師神 裕子（医学系研究科） 野本 美佳（医学系研究科）			
日時			準備物
6月20日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			備考
愛媛大学（松山市）			平成30年度開設の「【選択】糖尿病を持ちながら成長する子どもの体験～学校生活に必要な小児糖尿病の基礎知識と支援方法～」、令和元年度開設の同名講習と同一内容
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】篆刻作品を作る

履修認定対象職種			講習概要
教諭			篆刻・刻字は高等学校学習指導要領では扱う内容に含まれているが、十分であるとは言いがたい。印を作っても利用する場がないという日本の文化的環境が主因であると思われる。本講習では、印の歴史を学ぶこと、基礎的な篆刻の作成過程を学ぶこと、日常的に使用できる印の作成を通じて、篆刻への理解を深める。篆刻は、書芸術の一分野ではあるが、小さく赤い朱肉を利用することから、多分野へ応用できる可能性がある。主な受講対象者は愛媛県内の高等学校書道教諭であるが、印を他の授業に生かしたいと考えている教諭も受け入れる。
主な受講対象者			
愛媛県内の高等学校書道教諭			
講師名（所属）			
東 賢司（教育学部）			
日時			準備物
6月20日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			備考
愛媛大学（松山市）			令和元年度開設の同名講習と同一内容
募集人員	受講料	試験方法	
4人	6,000円	筆記試験及び実技審査	

【選択】生き物と地球の見方と調べ方

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校理科・高等学校理科教諭

講師名（所属）

中村 依子（教育学部）

佐野 栄（教育学部）

向 平和（教育学部）

日時

6月20日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

小学校・中学校理科の「生命」・「地球」を柱とした学習内容について解説する。また、いくつかの単元を題材にして、観察実験などの実習を取り入れながら、授業づくりにつながる教材研究の方法、観察実験の理科学習における位置づけ、課題設定、観察実験の結果の解釈と表現などについて言語活動の工夫の紹介とともに学ぶ。教材の内容については、動物と植物及び固体地球の多様な事象について観察しながら学ぶ。

準備物

多少汚れてもよい服装で参加のこと。

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】図画工作科における道具の取り扱い講座

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校美術・高等学校美術・
高等学校工芸・特別支援学校教諭

講師名（所属）

福井 一真（教育学部）

日時

6月20日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

本講習では、特に小学校における刃物を中心とした道具の取扱いに自信のない方を対象として、「木のスプーン」を制作する。制作の過程で、のこぎりや小刀、彫刻刀などの道具の適切な使用方法を改めて確認し、こうした道具を使用することの教育的意義を再考する。また、本講習を通して身に付けた知識や技能をいかし、子どもたちの造形活動をより安全に、より充実した内容に発展させることをねらいとしている。

準備物

筆記用具、軍手、下敷き、汗ふきタオル、彫刻刀（持参できる方のみ）、水分補給用飲料
汚れてもよい服装で参加のこと。

備考

平成30年度開設の「【選択】工作・工芸教育における道具の取り扱い講座」、令和元年度開設の同名講習と同一内容

募集人員

32人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び実技審査

【選択】英米文学・文化と英語教育 A

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		英米文学・文化のなかで、イギリス英語圏（イギリス、ニュージーランドなど）の文化とことばに焦点を当て、伝統的な側面とともに最新の文化事情について、広く紹介する。イギリス、つまり「グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国」については、連合王国を構成する4つの国のうち、とくにイングランドとスコットランドの文化に係る諸事情を紹介する。ニュージーランドについては、国内最大の都市オークランドを中心に、多文化・他民族国家ニュージーランドの文化に係る最新の情報を提供する。	
主な受講対象者			
中学校英語・高等学校英語教諭			
講師名（所属）			
井上 彰（法文学部）			
日 時			
6月21日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】日本国憲法の規範と適用

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		日本国憲法の条文というテキストに表現された規範、その解釈によって産み出された規範、その具体的な適用という視点で、日本国憲法の運用を具体的なトピックを取り上げながら、分析、検討していく。憲法の社会的存在意義について考える視点を提供したい。	
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校公民教諭			
講師名（所属）			
井口 秀作（法文学部）			
日 時			
6月21日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
20人	6,000円	筆記試験	

【選択】子どもとのコミュニケーション手段としての文化財

履修認定対象職種			講習概要
教諭			本講習では、まず、児童文化財の面白さ、魅力と幼児教育実践における意義について体験的に理解する。特に、絵本など児童文化財の作者の意図を理解したうえで、どのように保育で展開していくかといった教材研究、教材開発の方法と意義について理解する。そして、絵本やお話、紙芝居、パネルシアターなど、さまざまな児童文化財の活用と展開について学ぶ。
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
影浦 紀子（松山東雲女子大学） 児嶋 雅典（松山東雲短期大学）			
日 時			
6月21日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			はさみ、のり、セロハンテープ
募集人員	受講料	試験方法	備 考
80人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】指揮法と吹奏楽指導

履修認定対象職種			講習概要
教諭			指揮法基礎：基本的な拍子および平易な楽曲の指揮の仕方を学ぶ。（ピアノを用いた様々な楽曲の指揮） 指揮法応用：吹奏楽曲（数分程度の曲を2曲）の指揮法と吹奏楽指導法を学ぶ。（小編成吹奏楽を用いる）
主な受講対象者			
小学校・中学校音楽・高等学校音楽教諭			
講師名（所属）			
市川 克明（教育学部）			
日 時			
6月21日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			指揮棒（持参可能であれば）、筆記用具
募集人員	受講料	試験方法	備 考
20人	6,000円	実技考査	平成30年度開設の「【選択】音楽史・楽器学・指揮」と一部内容重複（重複履修不可）

【選択】運動が苦手な子に配慮した体育の授業づくり

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>体育授業において、各領域の内容を指導する際、個々の児童生徒の運動経験や技能の程度などに応じた指導が求められる。特に、「運動が苦手な子」や「運動に意欲的でない子」の指導には、運動の行い方、活動の場や用具、補助の仕方などの工夫や配慮が大切になる。本講習では、講義と実技を通して、運動が苦手な子や意欲的でない子に配慮した体育の授業づくりについて学習する。</p>	
主な受講対象者			
小学校・中学校保健体育・高等学校保健体育・ 特別支援学校教諭			
講師名（所属）			
日野 克博（教育学部）			
日 時			
6月21日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		体育館シューズ、運動着、水分補給用飲料、タオル	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	筆記試験	

【選択】歴史研究と歴史教育ⅡA

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>日本近現代史について、いわゆる通史ではなく、いくつかの視点・トピックを設定し、「史料」に即して検討を加える。具体的には、食塩という「モノ」、そして瀬戸内海沿岸地域という「地域」に着目して近代日本と「アジア」の関係を検討することで、教育現場において活用可能な「歴史教育の素材」を提供したい。</p>	
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校地理歴史教諭 （余裕がある場合は、小学校教諭も受け入れる）			
講師名（所属）			
中川 未来（法文学部）			
日 時			
6月27日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	筆記試験	

【選択】保育に生かす運動あそび・身体表現

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		日常保育の中でできる身体的な遊びや表現のほか、ボールやフープ、ロープなどの用具や身近にある新聞紙などの廃材を使った遊びを考えたり、年齢に応じた工夫等、発達を踏まえた遊びの広げ方について考える。またグループ活動での、音楽に合わせた動きの創作や身体表現を実施する。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）		備考	
大上 紋子（聖カタリナ大学短期大学部）		平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容	
日時		準備物	
6月27日（土）9：20～17：00		新聞紙（1日分）、セロハンテープ、ビニールテープ、はさみ、体育館シューズ、水分補給用飲料 動きやすい服装で参加のこと。	
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	備考
40人	6,000円	実技考査	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】生物的領域における課題研究・自由研究の指導について

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		次期学習指導要領では探究的な学習が推進され、課題研究等の指導力が教員に求められている。そこで、本講習は生物的領域の課題研究・自由研究における指導として、わかりやすいプレゼンテーションの作成や顕微鏡写真の撮り方など実践的な内容で構成し、ICTの活用なども取り入れながら様々な観察・実験器具の使用方法も取り扱う予定である。	
主な受講対象者			
小学校・中学校理科・高等学校理科教諭			
講師名（所属）		備考	
向 平和（教育学部）		平成30年度開設の「【選択】生物的領域における自由研究・課題研究の発表スキルの指導について」、令和元年度開設の同名講習と同一内容	
日時		準備物	
6月27日（土）9：20～17：00		ノートパソコン（お持ちの方は、本講習の中でご利用ください。）	
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		平成30年度開設の「【選択】生物的領域における自由研究・課題研究の発表スキルの指導について」、令和元年度開設の同名講習と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	備考
20人	6,000円	筆記試験	平成30年度開設の「【選択】生物的領域における自由研究・課題研究の発表スキルの指導について」、令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】教育実践と教師 —教師生活を振り返る—

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 平徳（愛媛大学教育・学生支援機構）

日時

6月27日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

教師としての専門的な力量を向上させるためには、省察（リフレクション）という視点が必要不可欠である。本講習では、教師生活に影響を与えた転機、その中での教育に対する見方の変化、これまで取り組んできた教育実践などについて整理することや、多様な学校種や年代の先生方とのグループワークを通して、受講者自身の教師生活を省察し、今後の教師生活に向けた行動目標や計画を設定する。

準備物

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2002S039と同一内容

【選択】情報工学概説および情報数学概説

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

高等学校情報・高等学校工業教諭

講師名（所属）

黒田 久泰（理工学研究科）
安藤 和典（理工学研究科）

日時

6月28日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

情報工学概説では、情報工学に関する基礎的事項を学ぶ。具体的には、コンピュータの基本構成と動作原理、ソフトウェアの仕組み、ネットワークとセキュリティについて最近の話題も交えて解説する。情報数学概説では、離散数学に関する基礎的な事項を学ぶ。具体的には、ランダムウォークの基本事項とランダムウォークにまつわる応用問題について解説する。また、ランダムウォークの量子版ともいべき量子ウォークについても解説する。

準備物

備考

令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】カリキュラムマネジメントの考え方と保育実践

履修認定対象職種			講習概要
教諭			平成30年に幼稚園教育要領や保育所保育指針などの保育関係のガイドラインが改定された。そこでは、保育計画の立案からその実践、そしてその評価にいたるPDCAサイクルが重視されている。本講習では、その理念を保育内容のさまざまな観点から保育者が意識することの大切さを考える。また、具体的に問題点を示すことを通して改定の趣旨を探りたい。
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
児嶋 雅典（松山東雲短期大学） 浅井 広（松山東雲短期大学）			準備物
日時			備考
6月28日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			平成30・令和元年度開設の「【選択】カリキュラムマネジメントの発想と保育実践」と同一内容
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
80人	6,000円	筆記試験	

【選択】中学校・高等学校国語科教育の内容と方法

履修認定対象職種			講習概要
教諭			中学校・高等学校の古典（古文・漢文）の指導の在り方について考究する。古文・漢文の具体的な作品を取り上げ、作品理解や作品分析を行い、古典作品の本質をとらえて教材研究を深める。また、指導法の改善という視点から、学習者主体、活動型の学習といった今日的な古典の指導方法について考究する。
主な受講対象者			
中学校国語・高等学校国語教諭			
講師名（所属）			
太田 亨（教育学部） 小助川 元太（教育学部） 三浦 和尚（教育学部）			準備物
日時			備考
6月28日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			古語辞典（電子辞書可） 平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】確率統計再入門

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>確率論では確率の世界において、与えられた前提条件に基づいて、事柄が起こる確率を調べ、統計学では現実の世界において、起こった観測結果を基にして、前提条件となる確率を推測するというように、確率論と統計学では役割が若干異なる。本講習では、確率論と統計学について、このような違いや基本的な概念について理解を深めるとともに、具体例を通して、統計的なデータの見方、推定や検定の考え方などについても学習する。</p>		
主な受講対象者					
小学校・中学校数学・高等学校数学教諭					
講師名（所属）					
観音 幸雄（教育学部）					
日時					
6月28日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）			電卓（携帯電話や時計などに付属する電卓でも可）		
募集人員	受講料	試験方法	備考		
50人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容		

【選択】ゴール型ボールゲームのための動きづくり

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			<p>ゴール型のボールゲームには、ボールを操るテクニックばかりでなく、ボールの位置、味方や相手の動きなどのゲーム状況から得られるさまざまな情報からゲーム展開を予測し、どのようにプレーすればよいかを自分で判断する面白さがある。本講習では、「観て、考えて、動く」というボールゲームの本質的な楽しさに触れるとともに、ボールゲームに必要な動きづくりと判断する力を育てるための学習環境について考える。</p>		
主な受講対象者					
小学校教諭					
講師名（所属）					
田中 雅人（教育学部）					
日時					
6月28日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）			体育館シューズ、運動着、水分補給用飲料、タオル		
募集人員	受講料	試験方法	備考		
40人	6,000円	筆記試験	平成30年度開設の「【選択】学習理論からボールゲームをみなおす」と一部内容重複（重複履修不可）		

【選択】情報化と経営

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		インターネットの利用が当たり前になっている今日、本講習ではICTが経済や経営に与える影響や変化を理解することを目標とする。近年のICTの活用事例とともに、その背景にある変化についての理解を深める。そのためICTの技術でなく、経済や経営の視点、経営戦略の変化やICTの活用法などに主眼をおく。具体的なテーマとしては、ICTの普及と活用、eビジネス、クラウド、ビッグデータ、IoT、AIなどを取り上げる。	
主な受講対象者			
高等学校商業教諭			
講師名（所属）			
岡本 隆（社会共創学部）			
日時			
7月4日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】物理学最前線

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		2名の講師がそれぞれの専門分野における最先端の話題について講義する。話題の1つは宇宙物理学に関するもので、太陽系・銀河系から銀河宇宙に至る宇宙の諸構造について学習し、私たち自身と、私たちを生み出した宇宙との関わりについて考える。もう1つの話題は溶液中での広い意味での化学反応に関するもので、タンパク質などの複雑な分子が溶液中でどのような構造をとるか、といった問題を自由エネルギーの観点から考える。	
主な受講対象者			
中学校理科・高等学校理科教諭			
講師名（所属）			
松岡 良樹（愛媛大学宇宙進化研究センター） 宮田 竜彦（理工学研究科）			
日時			
7月4日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】乳幼児の保育と音楽のある生活

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園教諭

講師名（所属）

河内 奈穂（松山東雲短期大学）
小池 美知子（松山東雲女子大学）

日 時

7月4日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

日常生活において聞こえてくる全ての音に対する視点を変え、子どもと音との関わりについて考える。また、生活に身近な素材を活用した保育に活かせる音楽表現活動を行い、幼児の表現力を高める音楽表現活動のあり方について考えるとともに、それらの身近な素材を用いた音楽創作を実践することによって、自らの音楽表現力を高める。

準備物

上履き
動きやすい服装で参加のこと。

備 考

【選択】折り紙と数理パズルからみる算数・数学の世界

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校数学・高等学校数学教諭

講師名（所属）

安部 利之（教育学部）
平田 浩一（教育学部）

日 時

7月4日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

東予地方局西条庁舎（西条市）

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

折り紙や数理パズルといった遊びのなかにも算数・数学的な考え方を必要とするものが多くある。本講習では折り紙や数理パズルの中にひそむ数学に着目し、その数学的な背景を知るとともに、最近の数学研究との関連についても紹介する。

準備物

はさみ、セロハンテープ

備 考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】効果的な英語授業づくりのヒント

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>教室第二言語習得研究から、第二言語習得の認知プロセスやインプット仮説、アウトプット仮説、インタラクション仮説などを概観する。また、フォーカス・オン・フォームなどの指導法についても触れ、これまでに得られた知見から効果的な英語の学習法と指導法を考察し、今後の英語教育にどのように生かしていくかを考える。講習では英語による言語活動を行う場面がある。筆記試験には英語による回答を求める設問を含む。</p>	
主な受講対象者			
中学校英語・高等学校英語教諭			
講師名（所属）			
立松 大祐（教育学部）			
日 時		準備物	
7月4日（土）9：20～17：00		英和・和英辞書（電子辞書可）	
会場（開催地）		備 考	
愛媛大学（松山市）		平成30年度開設の「【選択】効果的な英語授業作りのヒント」、令和元年度開設の同名講習と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		<p>わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。</p>	
主な受講対象者			
全教諭，養護教諭			
講師名（所属）			
吉松 靖文（教育学部）			
日 時		準備物	
7月4日（土）9：20～17：00		HB鉛筆，消しゴム	
会場（開催地）		備 考	
東予地方局西条庁舎（西条市）		平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2002S072，2002S079と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
60人	6,000円	筆記試験	

【選択】身近な数理で学ぶ有限と無限

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		部屋割り論法を用いた身近な問題の解き方について考える。また、図形や数列の話題から、数学において無限なものに出会う場面を取り出して、無限について数学的に語る適切な方法について考える。さらに、線形な漸化式の解の公式を導くこと、及び反復写像系から定まる図形について考える。	
主な受講対象者			
中学校数学・高等学校数学教諭			
講師名（所属）			
シャクマトフ ディミトリ（理工学研究科） 平出 耕一（理工学研究科）			
日 時			
7月5日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】現代を生きる子どもの育ちと臨床心理学的援助

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		近年、幼稚園、保育所、地域において子育て家庭への支援が重要な課題であるが、少子高齢、情報過多といった現代社会の特徴は子どもの心の育ちにどのようにかかわっているかを臨床心理学の立場から講義する。また、教育、保育の専門家として子ども、保護者のよりよい育ちを支えるためにどのような姿勢・態度で援助していくことが望ましいのかを受講者同士によるグループワーク、事例検討を通して考察する。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
寺川 夫央（今治明德短期大学）			
日 時			
7月5日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
西条市地域創生センター（西条市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
60人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 構成的な学習指導のあり方

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			1. 数学的概念の構成・理解について	
主な受講対象者			2. 算数・数学学習における他者との練り上げ・相互作用について	
小学校・中学校数学・高等学校数学教諭			3. 教師の役割	
講師名（所属）			4. 主体的な学習を促す教材について	
吉村 直道（教育学部）			5. 構成的学習を目指した学習展開	
日時			これら5つのテーマをもって、主体的な学習について協議する。構成的な学習指導の理論を理解することによって、日頃の学習指導を反省し、よりよい実践につなげる。なお、主な受講対象者の小学校教諭は、算数専科の教員に制限するものではない。	
7月5日（日）9：20～17：00			準備物	
会場（開催地）			備考	
東予地方局西条庁舎（西条市）			平成30・令和元年度開設の「【選択】構成的学習指導のあり方」と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法		
40人	6,000円	筆記試験		

【選択】 歌曲伴奏法（ドイツ歌曲・日本歌曲）

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			中学校・高等学校の音楽の教科書から優れた日本歌曲とドイツ歌曲を取り上げ、歌詞の内容、ドイツ語の発音、楽曲の背景について考察し、理解を深めた上で、ピアノ伴奏の実技演習を行う。予定曲目は、滝廉太郎作曲「花」、團伊玖磨作曲「花の街」、成田為三作曲「浜辺の歌」、モーツァルト作曲「すみれ」、ベートーヴェン作曲「君を愛す」、シューベルト作曲「野ばら」「鱒」等。教育現場において、表現豊かなピアノ伴奏で歌曲の素晴らしさを生徒達に伝えられるようになることを本講習の目的とする。	
主な受講対象者			準備物	
中学校音楽・高等学校音楽教諭			上履き及び以下の9曲の楽譜をご用意ください。「花」滝廉太郎作曲、「花の街」團伊玖磨作曲、「浜辺の歌」成田為三作曲、「夏の思い出」中田喜直作曲、「赤とんぼ」山田耕筰作曲、「すみれ」モーツァルト作曲、「君を愛す」ベートーヴェン作曲、「野ばら」「鱒」シューベルト作曲（この中から3曲選び、当日演奏できるようにご準備ください）	
講師名（所属）			備考	
安積 京子（教育学部）				
日時				
7月5日（日）9：20～17：00				
会場（開催地）				
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法		
20人	6,000円	実技考査		

【選択】持続可能な社会に向けた家庭科教育

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		「持続可能な開発のための教育（ESD：Education for Sustainable Development）」は、持続可能な社会をつくるために、環境や開発、エネルギーなどの地球規模の問題を、自らの問題として捉え、行動を起こす力を身につけることを目指す教育である。本講習では、これからの社会をつくる子どもたちが、どんな能力を身につけて、どう生きるべきかについて、日常生活と世界とのつながりなどを考えさせるSDGs（持続可能な開発目標）の消費者教育教材を中心に理解する。	
主な受講対象者			
小学校・中学校家庭・高等学校家庭教諭			
講師名（所属）			
竹下 浩子（教育学部）			
日 時			
7月5日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
30人	6,000円	筆記試験	令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】英米文学・文化と英語教育B

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、文学作品や映画の文化的発展を含むアメリカとイギリス文化の最新の傾向について学ぶ。テーマとしては、文学、文化、音楽、映画、ポップカルチャー及び教育工学などを取り上げる。それぞれのテーマについて、教育的意義に注意を払いながら講義を行い、ディスカッションして考察する。なお、本講習で使用する言語は主に英語である。	
主な受講対象者			
中学校英語・高等学校英語教諭			
講師名（所属）			
Marx Edward Daniel（法文学部）			
日 時			
7月11日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		英和・和英等の辞書（必要な方のみ）	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】地理学研究の現在と地理教育Ⅲ

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校社会・高等学校地理歴史教諭

講師名（所属）

兼子 純（法文学部）

日時

7月11日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

地球環境を舞台に展開される人間の活動を多面的に探究し、その性格や構造を明らかにする人文地理学の考え方と方法の基礎を理解する。人文地理学の内容と課題、基本的な考え方などについて、位置、分布、地域、環境、景観、空間などの主要な概念を概説し、具体的な事例をあげながら検討する。地域を構成する諸事象の特徴と、その仕組みについて理解し、自ら分析できる基礎的能力を身につける。

準備物

色鉛筆（赤、青、黄、緑）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

【選択】小学校国語科教育の内容と方法

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校教諭

講師名（所属）

中西 淳（教育学部）
佐藤 栄作（教育学部）
青木 亮人（教育学部）

日時

7月11日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

新学習指導要領（国語）における「内容」は、[知識及び技能]と[思考力、判断力、表現力等]から構成されている。また、言語活動については、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの三つの枠組みが示されている。本講習は、それらを踏まえながら、国語科教育の方法について国語科教育学の視点から、国語科教育の内容について国語科内容学（日本文学・日本語学）の視点から授業を展開する。

準備物

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

【選択】身の回りの事物・現象の見方と調べ方

履修認定対象職種

教諭

講習概要

身の回りには、必ずしも教材としては直接取り扱われてはいないが、非常に興味のある事物・現象が存在する。それらをいくつか紹介するとともに、実際に実験を行って理解を深めることを目的として本講習を行う。主なテーマとしては、①力の働きと運動の規則性、②環境に優しいエネルギー変換、③色の化学、④ICTを用いた化学教育を予定している。

主な受講対象者

小学校・中学校理科・高等学校理科教諭

講師名（所属）

熊谷 隆至（教育学部） 細田 宏樹（教育学部）
中本 剛（教育学部） 大橋 淳史（教育学部）

日時

7月11日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

準備物

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】対話と理解の心理学

履修認定対象職種

教諭・養護教諭

講習概要

昨今、社会状況が変化の中で心理的に不安感を抱く方が増え、子どもや家族の問題も多様化・複雑化していると言われている。本講習では、臨床心理学の視点から子どもを取り巻く問題に焦点を合わせ、人のこころと「対話」し、「理解」することについて取り上げる予定である。具体的には、不登校やいじめ問題、保護者対応等への理解を深め、対話のための演習も用いながら、学級運営や教育相談活動に資する内容にしたいと考えている。

主な受講対象者

全教諭，養護教諭

講師名（所属）

信原 孝司（教育学研究科）

日時

7月11日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

準備物

募集人員

72人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】中世日本文学と和漢比較

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>国語の教材として扱われることも多い『平家物語』や『徒然草』、説話集などを、和漢比較文学の視点から読み解いていく。漢文分野での学習内容と有機的に結びつけていき、古文・漢文双方において読みが深められる方法・工夫について考えてみたい。あわせて、室町期の抄物や注釈書にも触れ、当時の講義や学問活動の実態についても言及することができればと考えている。</p>	
主な受講対象者			
中学校国語・高等学校国語教諭			
講師名（所属）			
田中 尚子（法文学部）		準備物	
日 時		備 考	
7月12日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		<p>平成30年度開設の「【選択】国文学：中世の文学と和漢比較」と同一内容</p>	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料		
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】国連SDGsの達成を目指した環境教育・ESD

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		<p>国連「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献する人材育成を目指した、環境教育を切り口として展開する「ESD（持続発展教育）」の基本理念と学習実践について学ぶ。現行の学習指導要領で全教科にESDの理念が反映されたことを受けて、教科横断型の学び、環境問題と児童・生徒の生活環境（食と健康、消費行動含む）に関する地域と連携した学習活動を組み入れた学習指導案を作成できるようになることを目標とする。</p>	
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
小林 修（愛媛大学国際連携推進機構）		準備物	
日 時		備 考	
7月12日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		<p>帽子、歩きやすい靴</p> <p>平成30・令和元年度開設の「【選択】環境教育・ESD」と同一内容 講習コード2002S073と同一内容</p>	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料		
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】 幼児教育における自然教育の重要性

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>「人は自然の一員」という立場から考えると、感覚器・五感が鋭敏な乳幼児期に自然環境の中で遊び、自然の多様性から「生きる力」の源泉を涵養することが大切である。本講習では、乳幼児教育・保育・子育てにおいて忘れられている一番重要なことを受講者の皆さんと共に問い直したい。</p>	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）		備考	
出原 大（松山東雲女子大学）		平成30年度開設の「【選択】保育の環境と自然による不思議への誘い」、令和元年度開設の同名講習と同一内容	
日時		準備物	
7月12日（日）9：20～17：00		帽子、歩きやすい靴	
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		平成30年度開設の「【選択】保育の環境と自然による不思議への誘い」、令和元年度開設の同名講習と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
80人	6,000円	筆記試験	

【選択】 音楽づくりのヒントとアイデア

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>音楽科では、創作活動の重要性が見直されている。教科書が改訂されるたびに、音楽づくりや創作のページは、質・量ともに充実してきた。しかし、「創作＝作曲」の意識は根強く、教師の苦手意識から消極的であったり、音楽理論の指導で終始したりする傾向がある。本講習は、身近な教育楽器やICT機器（タブレット端末）を用いて、教師自らが、つくって表現する活動を体験し、音楽づくりや創作の活動の意義について問い直すことを目的としている。</p>	
主な受講対象者			
小学校・中学校音楽・高等学校音楽教諭			
講師名（所属）		備考	
井上 洋一（教育学部）		平成30年度開設の同名講習と同一内容	
日時		準備物	
7月12日（日）9：20～17：00		ヘッドフォンもしくはイヤフォン（ステレオミニプラグ使用）、旋律を演奏できる楽器（リコーダー、鍵盤ハーモニカ等）	
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		平成30年度開設の同名講習と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
30人	6,000円	実技考査	

【選択】教育実践と教師 —教師生活を振り返る—

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 平徳（愛媛大学教育・学生支援機構）

日時

7月12日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

教師としての専門的な力量を向上させるためには、省察（リフレクション）という視点が必要不可欠である。本講習では、教師生活に影響を与えた転機、その中での教育に対する見方の変化、これまで取り組んできた教育実践などについて整理することや、多様な学校種や年代の先生方とのグループワークを通して、受講者自身の教師生活を省察し、今後の教師生活に向けた行動目標や計画を設定する。

準備物

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2002S013と同一内容

【選択】食農教育の基本知識と学級園指導

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

上野 秀人（農学研究科）
吉富 博之（愛媛大学ミュージアム）
大橋 広明（農学研究科）

日時

7月25日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学農学部附属農場（松山市（旧北条市））

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び実技審査

講習概要

フィールド教育は、五感を使って多くの情報を得られるとともに、体験による強いインパクトが得られることから、総合的に知識を固定化しやすい教育手法と言える。本講習は食農教育の技術習得を目的とし、①自然観察による教育方法、②安全衛生配慮、③花や野菜の鉢植え栽培における基本技術と学習の進め方、④学級園づくりの準備や管理技術、⑤農機具の基本的な使い方、⑥ゲームを取り入れた自然・農業学習実践について学ぶことができる。

準備物

帽子、水筒、軍手、タオル、長靴（ご自身のものを使われない方はご準備ください）
動きやすい服装及び靴で参加のこと。

備考

農学部附属農場住所：松山市八反地甲498番地（樽味地区の農学部内ではありません）※駐車場あり
講習コード2002S041と同一内容

【選択】食農教育の基本知識と学級園指導

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

上野 秀人（農学研究科）
 吉富 博之（愛媛大学ミュージアム）
 大橋 広明（農学研究科）

日時

7月26日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学農学部附属農場（松山市（旧北条市））

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
実技考査

講習概要

フィールド教育は、五感を使って多くの情報を得られるとともに、体験による強いインパクトが得られることから、総合的に知識を固定化しやすい教育手法と言える。本講習は食農教育の技術習得を目的とし、①自然観察による教育方法、②安全衛生配慮、③花や野菜の鉢植え栽培における基本技術と学習の進め方、④学級園づくりの準備や管理技術、⑤農機具の基本的な使い方、⑥ゲームを取り入れた自然・農業学習実践について学ぶことができる。

準備物

帽子、水筒、軍手、タオル、長靴（ご自身のものを使われない方はご準備ください）
動きやすい服装及び靴で参加のこと。

備考

農学部附属農場住所：松山市八反地甲498番地（樽味地区の農学部内ではありません）※駐車場あり
講習コード2002S040と同一内容

【選択】ことばの科学としての国語学

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校国語・高等学校国語教諭

講師名（所属）

塚本 秀樹（法文学部）

日時

8月1日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

中学校及び高等学校の生徒が日本語という言語に興味・関心を有するようになるには、いかなることをなすべきか、ということについて考察する。受講者自身が現代日本語研究の最新の研究成果にも触れ、実際に日本語を分析する訓練を行うことによって、その力を高める。また、その中で得られたことの応用として、実際の授業内容を考案したり、教材を開発したりする。こういった活動が教育現場につながっていく道が確立されることを目指す。

準備物

自身が作成したオリジナルな教材があれば持参のこと。

備考

【選択】化石の科学入門

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		地学—とくに地質学・古生物学の分野に関連した内容の講習である。より具体的にはアンモナイトを題材に、以下の内容で実習と講義を行う。	
主な受講対象者		1) アンモナイトの形態解析（等角螺旋の殻形態をどのように計測して表すか、対数グラフの使い方と相対成長の概念を理解する）	
中学校理科・高等学校理科教諭		2) アンモナイトの姿勢復元（水中でどのような力が働いているかを理解し、静水力学の理論と簡単な実験の両方で生息姿勢を求め結果を比べる）	
講師名（所属）		実習の内容は高校の授業（実験）でも応用することができるよう設計されている。	
岡本 隆（理工学研究科）			
日 時			
8月1日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】子どもの身近に存在するがんとの付き合い方

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		がんに関する基礎的な知識、がんに関与した児童・生徒や親ががんに関与した児童・生徒の抱える課題、児童・生徒に対する医療現場での支援について知る。それらをもとに、学校教育の現場で実際に児童・生徒にどのように支援できるのかや、支援する際の課題について考察する。	
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
山内 栄子（医学系研究科） 片上 貴久美（医学系研究科）			
日 時			
8月1日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】プログラミングによる制御技術 —省エネルギーへの貢献—

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、プログラミングが貢献しうる応用分野として、「制御」に注目し、省エネルギーに役立つ技術について考える。小学校理科の6年生「電気の利用」、中学校技術・家庭科技術分野のD情報の技術「生活や社会における問題を、計測・制御のプログラミングによって解決する活動」、高等学校工業の電子計測制御「フィードバック制御」などの単元に通じる内容である。	
主な受講対象者		準備物	
小学校・中学校理科・中学校技術・高等学校工業教諭		USBメモリ（作成したプログラムを持ち帰るのであれば） 電気機器を取り扱うため、ネクタイ、ネックレス等の着用は避けること。	
講師名（所属）		備考	
大西 義浩（教育学部）			
日時			
8月1日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
12人	6,000円	筆記試験	

【選択】経済学における統計利用

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		今日の社会では、統計へのニーズがますます大きくなってきている。教育現場においても、教材や入試で統計の比重が高まっている。本講習では、高校公民（政治・経済、現代社会）、中学社会で利用される統計について、主要な統計を取り上げて解説を行う。受講者は、統計の知識・技能を身に付け、さらに深めることができる。	
主な受講対象者		準備物	
中学校社会・高等学校公民教諭			
講師名（所属）		備考	
佐藤 智秋（法文学部）		令和元年度開設の同名講習と同一内容	
日時			
8月2日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
20人	6,000円	筆記試験	

【選択】材料科学の最先端を理科教育に取り入れる

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			粘土鉱物の材料としての応用として、特に、現在問題となっているCsイオンに関する基礎知識や発光特性などの研究内容を学ぶ。また、多くの物理現象や化学変化の基本となる物質中の電子の挙動を通じて、どうやって高校生に理科への興味や探究心を根付かせるか、自分の大学での教育経験をもとに提案させて頂く。		
主な受講対象者					
中学校理科・高等学校理科教諭					
講師名（所属）					
佐藤 久子（理工学研究科） 内藤 俊雄（理工学研究科）					
日 時					
8月2日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）			電卓		
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
50人	6,000円	筆記試験			

【選択】才能ある子どもの個性や能力を伸長する教育

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			幼い頃より、身の回りの事物現象に強い関心を示したり、驚くような抽象的で創造的な思考を示したりする子どもは少なからず存在する。彼ら/彼女らは、通常学級での学習内容・指導方法では不適應を示し、学習困難に陥ることもある。本講習では、①才能豊かな児童生徒の特徴、②才能豊かな児童生徒のためのプログラム・カリキュラム開発、③才能豊かな児童生徒に対する授業方法と教材、④才能豊かな児童生徒の評価の四点から、国内外の先端的な事例の紹介を交え、教育実践の多様化・高度化の在り方について考察を行う。		
主な受講対象者					
全教諭					
講師名（所属）					
隅田 学（教育学部）					
日 時					
8月2日（日）9：20～17：00					
会場（開催地）			準備物		
愛媛大学（松山市）			はさみ、セロハンテープ		
募集人員	受講料	試験方法	備 考		
50人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容		

【選択】動物園の効果的な教育活用の方法について

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>本講習では動物園の役割や動物福祉などについて理解し、効果的な動物園の活用に必要なスキルを学ぶ。具体的には園内の動物園動物の特徴やふれあい体験の効果的な指導法、動物園利用で注意することなどを取り扱う予定である。</p> <p>※幼稚園教諭以外の方の申し込みはご遠慮ください。</p>
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
向 平和（教育学部） 作田 良三（松山大学）			
日 時			準備物
8月5日（水）9：20～17：00			<p>動きやすい服装，飲料，避暑具（園内の散策もありますので熱中症にならないように避暑具などで対応できるようにしてください。）</p>
会場（開催地）			
愛媛県立とべ動物園（伊予郡砥部町）			備 考
募集人員	受講料	試験方法	講習コード2002S050と同一内容
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】動物園の効果的な教育活用の方法について

履修認定対象職種			講習概要
教諭			<p>本講習では動物園の役割や動物福祉などについて理解し、効果的な動物園の活用に必要なスキルを学ぶ。具体的には園内の動物園動物の特徴やふれあい体験の効果的な指導法、動物園利用で注意することなどを取り扱う予定である。</p> <p>※幼稚園教諭以外の方の申し込みはご遠慮ください。</p>
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
向 平和（教育学部） 作田 良三（松山大学）			
日 時			準備物
8月6日（木）9：20～17：00			<p>動きやすい服装，飲料，避暑具（園内の散策もありますので熱中症にならないように避暑具などで対応できるようにしてください。）</p>
会場（開催地）			
愛媛県立とべ動物園（伊予郡砥部町）			備 考
募集人員	受講料	試験方法	講習コード2002S049と同一内容
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】新聞を学ぶ，新聞で学ぶ，新聞を作る ～主体的・対話的授業に向けて～

履修認定対象職種			講習概要
教諭			本講習は言語活動の充実を図り，読解力を育てる学習活動として新聞活用講座を行う。新聞は多様な使い方ができ，国語や社会などの教科だけでなく，道徳，学級活動などさまざまな学習に役立てることができる。新聞を学ぶ（新聞機能活用），新聞で学ぶ（新聞記事活用），新聞を作る（思考力，判断力，表現力を高める）をテーマに，印刷センター見学や記者体験を行い，様々な角度から「情報」とどう向き合うべきかを考える。
主な受講対象者			
小学校教諭 (余裕がある場合は，中学校国語・中学校社会教諭も受け入れる)			準備物
講師名（所属）			
鴛原 進（教育学部）			カメラ等（会場内は撮影自由となっておりますので，希望者は各自カメラ等をお持ちください。）※撮影時のフラッシュの使用は禁止ですのでご注意ください。
日 時			
8月18日（火）9：20～17：00			備 考
会場（開催地）			
愛媛新聞印刷センター（伊予市）			平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
募集人員	受講料	試験方法	
70人	6,000円	筆記試験	

【選択】授業研究 —レッスン・スタディー—

履修認定対象職種			講習概要
教諭			日本で伝統的に行われてきた「授業研究」は，その意義や方法が国際的な文脈で高く評価され，「レッスン・スタディー」として世界的に注目されている。2006年には，世界授業研究学会も結成された。本講習では，様々な校種や教科で行われている授業研究の考え方や方法を共有して整理すると共に，愛媛大学で開発されたWeb型授業研究システムを使って，授業に関する多面的な分析を行い，授業研究の新しい展開について考察を行う。
主な受講対象者			
全教諭			準備物
講師名（所属）			
隅田 学（教育学部）			Wi-Fi接続可能なPCまたはタブレット端末（PCを推奨します）
日 時			
8月18日（火）9：20～17：00			備 考
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			令和元年度開設の同名講習と同一内容
募集人員	受講料	試験方法	
20人	6,000円	筆記試験	

【選択】 小学校社会科・授業力の向上

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校教諭
 (余裕がある場合は、中学校社会・
 高等学校地理歴史・高等学校公民教諭も受け入れる)

講師名(所属)

鴛原 進(教育学部) 井上 昌善(教育学部)

日時

8月19日(水) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、広い視野から地域社会や我が国の国土に対する理解を深め、国際社会で主体的に生きるための基盤となる知識や技能を児童に学習させていくために、各種の基礎的資料を効果的に活用したり、社会的事象の意味や働きなどについて考え、表現したりする力をより一層重視した新学習指導要領での社会科への改善点を踏まえて、小学校社会科の授業力を高めるための具体的な指針を提示し、社会科の新しい課題に対応した実践力の向上を図る講義・演習などを実施する。

準備物

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 数学的活動を積極的に取り入れた授業構成について

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校数学・高等学校数学教諭

講師名(所属)

吉村 直道(教育学部)

日時

8月20日(木) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

これからの小・中・高の数学教育において求められる「数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、〇〇を育成する」という学習指導について、参加者の先生方と協議し、それらを目指した教材研究にグループワークの形態で取り組み考究する。本講習の内容としては、

1. なぜ数学的活動か、数学的活動とは？
2. 数学的な見方・考え方について
3. 活動をもとにした概念形成について
4. 活用について
5. 活動事例の紹介

などを予定している。なお、主な受講対象者の小学校教諭は、算数専科の教員に制限するものではない。

準備物

定規, コンパス

備考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 幼児期から子どもの個性を伸ばし挑戦する心を育む科学体験活動

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		21世紀を迎えて、幼い子どもたちであっても自然認識や問題解決の有能性を示す研究が世界中で報告されている。我が国では、幼い子どもたちの興味・関心が大切にされ、自発的な活動が重要視されているのが特徴である一方で、同年齢段階の子どもたち向けの諸外国の科学カリキュラムの到達点から考えると、幼年期の素朴な知的好奇心を科学的な探究や思考に十分橋渡しできていない可能性が高い。本講習では、国内外の具体例を交え、環境や自然事象への関わりを通した子どもの学びの深化や拡充について考察を行う。	
主な受講対象者			
幼稚園・小学校・特別支援学校教諭			
講師名（所属）			
隅田 学（教育学部）			
日時			
8月20日（木）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		定規、はさみ	
募集人員	受講料	試験方法	備考
30人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 英語教育の重要課題

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		英語教育の重要課題として、令和2年度の本講習では、「英語リーディングの指導」を中心的なテーマとして取り上げる。グループによる話し合いや活動体験を通して、英語で読む力の構成要素、リーディング題材、テキスト・タイプとそれに応じた読み、Pre/In (While) /Postリーディング活動のバリエーション、リーディングと他技能の統合、リーディングの評価などの内容について多面的に考察する。	
主な受講対象者			
中学校英語・高等学校英語教諭			
講師名（所属）			
池野 修（教育学部）			
日時			
8月20日（木）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
30人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】障害児の医学

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		<p>特別支援教育の対象となる児童・生徒は何らかの障害や病気のある子どもたちである。彼らへの教育実践にあたっては、障害の基礎となった疾患や闘病中の病気に対する知識と理解が必須である。本講習では障害児の持つ医学的問題について総合的に概説し、また各障害別の医学的特徴や必要な治療、医療的ケアについて、教育現場での注意点を含めて解説する。</p>	
主な受講対象者			
全教諭，養護教諭			
講師名（所属）		備考	
中野 広輔（教育学部）		平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容	
日 時			
8月20日（木）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】社会科のためのデータ分析入門

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>社会に対する理解を深めるには、メディア等が提供する情報を鵜呑みにせず、自らの手でデータから情報を引き出し活用できればより望ましい。そこで、本講習では、無償の統計分析ソフトウェアRstudioを使って、初歩的なデータ分析手法を学ぶ。データから信頼できる情報を引き出す（例えば因果関係の推定）には、どのような前提を考慮し、どのような手法で分析を行えば良いのか等を考察し、実習を通じて理解を深める。</p>	
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校公民教諭			
講師名（所属）		備考	
福井 秀樹（法文学部）			
日 時			
8月21日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
20人	6,000円	実技考査	

【選択】ベテラン教員セカンドキャリア開発研修

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		75歳現役社会に対応するため、50歳代教員を中心として55歳から75歳までのセカンドキャリアをデザインする。具体的には、①教員としてのライフストーリー分析から自己の強みを理解する。②チーム学校のスペシャリスト（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、地域コーディネーター、部活動指導員、ICT支援員等）の職務内容や報酬を理解し、ワーク・ライフ・バランスを視野に入れた上で、自己の今後のキャリアをデザインする。	
主な受講対象者			
全教員（50歳代）			
講師名（所属）			
露口 健司（教育学研究科）			
日 時			
8月21日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
100人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】小学校教育への円滑な接続のために

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		幼稚園教育において幼児期に育まれた資質・能力を踏まえ、小学校教育が円滑に行われるよう、幼児期にふさわしい生活と教育の在り方や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」から子どもの育ちをどのように捉え何を共有し合っていくのかを考える。更に幼稚園教育と小学校教育との違いや連携の在り方について、子ども同士、教師間の交流等の実践例を通して受講者と話し合い、これからの取り組みについて考えていきたい。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
泉 浩徳（松山東雲女子大学） 菅田 栄子（元松山東雲短期大学）			
日 時			
8月21日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
80人	6,000円	筆記試験	

【選択】 小学校外国語・外国語活動の進め方

履修認定対象職種			講習概要
教諭			小学校「外国語」「外国語活動」を対象として、話し合い及び活動体験型（実際に活動を体験しながら指導の工夫や改善点を考えるタイプ）の演習を通して、外国語を担当する教員に求められる能力を向上させる。具体的には、(1) これまでの「外国語活動」の成果と課題、新学習指導要領のポイントの確認、(2) 「読む」「書く」活動のバリエーションの体験と留意点の確認、(3) DVDを活用した「外国語（活動）」授業の分析、(4) 英語発音やティーチャー・トークの練習などを含んだ内容とする予定である。
主な受講対象者			
小学校教諭			
講師名（所属）			
池野 修（教育学部）			
日 時			
8月21日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】 歴史研究と歴史教育ⅡB

履修認定対象職種			講習概要
教諭			西洋史について近年の新しい研究動向を紹介するとともに、それをどのように教育に生かしたらよいかについて考える。高等学校世界史の教科書の記述や図版資料に新しい研究動向がどのように反映されているかを紹介し、特に20世紀ヨーロッパの歴史について、児童文学や当時のポスターを使った授業展開の一例を紹介する。
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校地理歴史教諭 （余裕がある場合は、小学校教諭も受け入れる）			
講師名（所属）			
吉田 正広（法文学部）			
日 時			
8月22日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			準備物
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	筆記試験	

【選択】プログラミングでモータを動かそう

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校理科・中学校技術教諭
(余裕がある場合は、中学校他教科・高等学校教諭も受け入れる)

講師名(所属)

玉井 輝之(教育学部)

日時

8月22日(土) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

12人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、プログラミングにより、モータを動作させる。そして、プログラミングやものづくりの指導について理解を深める。また、コンピュータによる計測と制御や電気回路との関連も取り扱い、社会・産業における役割について考える。

準備物

筆記用具、動きやすい服装(電気機器を取り扱う作業を行うため、ネクタイ、ネックレス等の着用は避けること。)

備考

【選択】子ども・子育て支援と家庭科保育学習

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校家庭・高等学校家庭教諭

講師名(所属)

金子 省子(教育学部)

日時

8月22日(土) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

乳幼児期を中心とした子育てと子育て支援の現状・課題を知り、「育てられている時期に育てることを学ぶ」家庭科保育学習について考察する。子育てに関する実態調査や子育て支援施策の動向をふまえ、青年期の保育学習の課題についての理解を深めるとともに教材の検討を行い、体験的学習法について学ぶ。

準備物

備考

【選択】子ども・保護者・教師のメンタルヘルス

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		日本では1年間で3万人以上の人々が、うつ病を発症している。これは交通事故死の4倍以上に該当する。また、潜在的抑うつ者はその10倍と報告されており、うつを理由に休職している現状が報告されている。本講習では、学校現場で発生するうつの原因と対策について講義をする予定である。	
主な受講対象者			
全教諭			
講師名（所属）			
加藤 匡宏（教育学研究科）			
日時			
8月22日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
100人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】会社と社会 — 会計の視点から —

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		会社、特に株式会社が社会の中で利害関係者と関わり、利害調整をはかるために用いている財務諸表について、いくつかの会社の有価証券報告書を用いて実際に財務諸表分析を行いながら、その意義について考える。また、ビジネスモデルが有価証券報告書、特に財務諸表にどのように表れているかを考察する。これらを通じて、会計情報の社会の中での役割についてあらためて考える。	
主な受講対象者			
高等学校商業教諭			
講師名（所属）			
岡本 直之（社会共創学部）			
日時			
8月23日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】 保育者の立場からの子育て支援の意義と実践

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、幼児教育施設の特徴を生かし、保育の専門性を有する保育者による子育て支援のあり方等を考える。今の日本の社会が抱えている課題の一つに人々の支え合いが希薄になったということが挙げられる。在園児の保護者だけでなく、地域の保護者にも同じように子育て支援をすることについて事例を用いながら省察していく。そして保護者を子育ての主人公にする方策を考えてみたい。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
岡田 恵（松山東雲短期大学） 友川 礼（松山東雲女子大学）			
日 時			
8月23日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
80人	6,000円	筆記試験	

【選択】 教科化時代における道徳教育のあり方

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		「特別の教科 道徳」の実施で何が変わり、どのような授業が求められるのかを概観したうえで、具体的な指導案を作成することで、授業構成や発問、評価のポイントを理解する。また、それにあわせて学校教育活動全体を見通した取り組みについても紹介し、今後道徳教育を組織的に推進していくために必要な手立てや工夫を考える。	
主な受講対象者			
小学校・中学校教諭			
講師名（所属）			
杉田 浩崇（広島大学）			
日 時		準備物	
8月23日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		『学習指導要領解説 特別の教科道徳編（小学校、中学校）』文部科学省	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	令和元年度開設の同名講習と同一内容

【選択】放射線の健康への影響について

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭・栄養教諭			本講習は、教員が児童や生徒等に対して放射線の授業を行なうために必要とされる基本的な知識を学習するためのものである。講義内容には、放射線についての基礎知識、放射線の人体への影響と防護の方法、放射性物質で汚染された食品の安全基準に関するものその他、平成30年改正の文部科学省放射線副読本に書き加えられた「原子力発電所の事故と復興の歩み」についても盛り込まれている。また実習として、霧箱の作成と観察、遮へい効果や距離の効果を学習するための放射線測定を行なう。
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
増田 晴造（医学部） 岩崎 智之（愛媛大学学術支援センター）			準備物
日時			
8月23日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			備考
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
30人	6,000円	筆記試験	

【選択】学級活動を通じた学級経営の充実

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭・栄養教諭			本講習では、小学校・中学校を対象とした学級経営の理論と実践を学ぶ。「多様性＝包摂」型の学級経営を行うために、学級経営を必然的領域、計画的領域、偶発的領域に区分し、それぞれの領域毎の指導のポイントを明整理する。またチーム学校として養護教諭・栄養教諭には、学級や学校生活への適応に困り感のある児童生徒のサポートポイントや生活習慣を改善する自己指導能力育成のポイント等を検討する。テキストには、拙著2017『学級経営の教科書』（東洋館出版社）を使用する。
主な受講対象者			
小学校・中学校教諭、養護教諭、栄養教諭			
講師名（所属）			
白松 賢（教育学研究科）			準備物
日時			
8月24日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）			テキスト『学級経営の教科書』（白松賢 著、東洋館出版社、2017年）（本体1,850円＋税）
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
40人	6,000円	筆記試験	

【選択】子どもにとっての製作活動の意味

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		製作品を用いた遊びや、製作品を用いた保育者からの働きかけの事例をみながら、保育活動における製作と子どもの成長との関係について考察し、その効果や図画工作の指導法について学ぶ。また、製作品を活用した幼児参加型のパネルシアターなどを鑑賞しながら、見立ての時期をむかえた子どもと、子どもが抱くイメージとの関係について学ぶ。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
山本 斉（松山東雲短期大学） 増本 達彦（松山東雲女子大学）			
日時		準備物	
8月24日（月）9：20～17：00		ぞうきん1枚、卵のバック容器1つ、筆（あまり太くないもの）、はさみ、新聞紙1日分、セロハンテープ、スティックのり 多少汚れてもよい服装で参加のこと。	
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
50人	6,000円	実技考査	

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。	
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）			
苅田 知則（教育学部）			
日時		準備物	
10月31日（土）9：30～17：10			
会場（開催地）			
愛媛県歴史文化博物館（西予市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
60人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2002S024、2002S079と同一内容

【選択】国連SDGsの達成を目指した環境教育・ESD

履修認定対象職種			講習概要		
教諭・養護教諭・栄養教諭			国連「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献する人材育成を目指した、環境教育を切り口として展開する「ESD（持続発展教育）」の基本理念と学習実践について学ぶ。現行の学習指導要領で全教科にESDの理念が反映されたことを受けて、教科横断型の学び、環境問題と児童・生徒の生活環境（食と健康、消費行動含む）に関する地域と連携した学習活動を組み入れた学習指導案を作成できるようになることを目標とする。		
主な受講対象者			準備物		
全教員			帽子、歩きやすい靴		
講師名（所属）			備考		
小林 修（愛媛大学国際連携推進機構）			平成30・令和元年度開設の「【選択】環境教育・ESD」と同一内容 講習コード2002S036と同一内容		
日時					
11月1日（日）9：30～17：10					
会場（開催地）					
愛媛県歴史文化博物館（西予市）					
募集人員	受講料	試験方法			
30人	6,000円	筆記試験			

【選択】主体的・対話的で深い学びを実現する問題解決場面を作ろう

履修認定対象職種			講習概要		
教諭			本講習では、様々な学校種や学年、そして幅広い教科や活動で利用可能な問題解決場面の作り方を、子どもに人気の科学教育番組であるアニメ「おさるのジョージ」が遭遇する様々な問題とその解決過程から学ぶ。なお、主体的・対話的な活動を通して学びが深まるためには、受講者が取り組む問題解決の過程について予め分析しておく必要がある。		
主な受講対象者			準備物		
小学校・中学校・高等学校教諭			ノートパソコンやタブレットPC、スマートフォン等（お持ちの方は、本講習の中でご活用ください。）		
講師名（所属）			備考		
富田 英司（教育学部）			平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2002S086と同一内容		
日時					
11月1日（日）9：30～17：10					
会場（開催地）					
愛媛県歴史文化博物館（西予市）					
募集人員	受講料	試験方法			
30人	6,000円	筆記試験及び 口頭試験			

【選択】 流体のふしぎなふるまい

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		流体力学は古典物理学の一分野で工学部機械工学科の主要科目のひとつであるが、高校の一般科目の物理基礎や工業科の原動機において少し教える程度である。そこで本講習は、物理や原動機を教えるにあたってのバックグラウンドを補強していただくことを目的とする。流体现象には一般の常識に反して意外性のあるものが多く、しかも多くの流体実験が教室内で簡単に行える規模のものである。本講習では、機械工学科の流体力学を、実験を交えながら圧縮して解説する。	
主な受講対象者			
中学校理科・中学校技術・ 高等学校理科・高等学校工業教諭			
講師名（所属）			
保田 和則（理工学研究科）			
日 時			
11月7日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		電卓（できれば関数電卓）	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】 線と面の空間 —鉄の溶断・溶接による彫刻制作—

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		鉄の基礎的な溶断・溶接等の技術を体験することを通して、金属の硬質な質感や熱に影響されやすい性質等を体感し、美術における素材（教材）としての鉄（その他の金属）の可能性を考察する。同時に鉄の特性を活かした線と面による空間構成から、中学校美術・高等学校美術（工芸）でのモデリングやカーヴィングとは異なる彫刻（立体）の新しい題材を探究する。	
主な受講対象者			
中学校美術・高等学校美術・高等学校工芸教諭			
講師名（所属）			
佐々木 昌夫（教育学部）			
日 時		準備物	
11月7日（土）9：20～17：00		帽子、軍手 汚れてもよい服装、作業に適した靴で参加のこと。	
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
10人	6,000円	実技考査	平成30年度開設の同名講習と同一内容

【選択】生き物をめぐる相互作用：環境応答，競争，共生

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			生物学に関する内容のうち、特に環境応答、競争や共生という視点から、生物集団における相互作用について、最近のトピックを交えながら講義する。これにより、この分野に関する理解を深めるとともに、最近の知見を得る。題材としては、乾燥や重力、被食や病害（生物学的ストレス）に対する植物の応答、一般論としての競争概念に基づく多種共存機構、さらに、より具体的な植物・動物・菌類の相互作用や共生システムの進化およびその維持機構といった基礎から発展的内容までを扱う。	
主な受講対象者				
中学校理科・高等学校理科教諭				
講師名（所属）				
井上 幹生（理工学研究科） 井上 雅裕（理工学研究科） 今田 弓女（理工学研究科）				
日 時				
11月8日（日）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
50人	6,000円	筆記試験		

【選択】子どもの興味・関心を引き出す保健学習の授業づくり

履修認定対象職種			講習概要	
教諭・養護教諭			本講習の目的は、子どもの興味・関心を引き出す保健学習の基本的な考え方について理解することである。そのため本講習では、思考・判断を促し、主体的・対話的で深い学びを実現する保健学習の授業づくりについて、ワークショップ形式で講習を行う。子どもの思考・判断を促すためには、授業で何をどのように教えるのが重要となる。実際の授業づくりを通して、理解を深めていくことを目指す。	
主な受講対象者				
小学校・中学校保健体育・高等学校保健体育教諭、 養護教諭				
講師名（所属）				
糸岡 夕里（教育学部）				
日 時				
11月8日（日）9：20～17：00				
会場（開催地）			準備物	
愛媛大学（松山市）			保健の教科書	
募集人員	受講料	試験方法	備 考	
30人	6,000円	筆記試験		

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種			講習概要	
教諭・養護教諭			わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。	
主な受講対象者				
全教諭，養護教諭				
講師名（所属）				
山下 光（教育学部）			準備物	
日 時			備 考	
11月8日（日）9：20～17：00				
会場（開催地）			平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2002S024，2002S072と同一内容	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法		
100人	6,000円	筆記試験		

【選択】「考え，議論する道徳授業」を創る

履修認定対象職種			講習概要	
教諭			(1) 道徳の教科化について背景や特徴を簡単におさえた上で、(2) 道徳科で求められている「考え議論する道徳授業」の意義やねらいについて、理論的かつ実践的に講義する。そして、(3) 授業のねらいと発問の重要性について、実際の道徳教材を用いてグループで検討し、深い学びのある道徳授業について具体的・実践的に考察する。	
主な受講対象者				
小学校・中学校教諭				
講師名（所属）				
上地 完治（琉球大学）			準備物	
日 時			備 考	
11月8日（日）9：20～17：00				
会場（開催地）			平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2002S024，2002S072と同一内容	
愛媛大学（松山市）				
募集人員	受講料	試験方法		
40人	6,000円	筆記試験		

【選択】近現代の日本文学

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校国語・高等学校国語教諭

講師名（所属）

中根 隆行（法文学部）

日時

12月5日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

日本の近現代文学を対象に、近年の研究成果を踏まえながら小説の解釈／分析方法について検討する。その際には、文学研究や批評理論の動向とともに、昨今の社会をめぐる話題についても触れることにしたい。本講習のねらいは、小説をどう読むのかということとともに、小説を読む私たちを考えることにある。

準備物

備考

平成30年度開設の「【選択】国文学：近代の文学」と同一内容

【選択】経営情報倫理

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

高等学校商業教諭

講師名（所属）

折戸 洋子（社会共創学部）

日時

12月5日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

現代的な情報環境におけるビジネス組織がもたらす経済的・社会的影響について、特にプラットフォームカンパニーの提供する情報サービスとそのビジネスモデルから考察する。ケーススタディを用いてディスカッションを行うことで、今後の生徒指導においてそれらに対してどのように対応するべきかについて議論し、考察する。

準備物

備考

【選択】造形遊びの論理と実践

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		スライド解説をもとに「造形遊び」の論理について考察し、その上で実際に「造形遊び」を行い、活動の様子をエピソード記述またはビデオカメラ等で記録し、簡単なディスカッションを行う。自分たちの「造形遊び」の行為の成り立ち（論理）をとらえる視点を共有することで、子どもたちの「造形遊び」の行為の成り立ち（論理）をとらえる視点の手がかりとしながら、教師のかかわりのありようについて実践的に考察していく。	
主な受講対象者			
全教諭，養護教諭			
講師名（所属）		準備物	
秋山 敏行（教育学部）		鉛筆（Bか2B） 動きやすい服装，靴で参加のこと。	
日時		備考	
12月5日（土）9：20～17：00		平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容	
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
24人	6,000円	筆記試験	

【選択】特別支援教育（きこえに困難を抱える児への支援）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		特別支援教育においては、教師による障害のある子どもたちへの指導・支援が重要である。そこで本講習では、聴覚障害はもちろん、LD・ADHDなどによりきこえに困難を示す子どもへの指導や支援について、聴覚のしくみやきこえに困難を示す子どもの特性、聴覚補償・授業における情報保障・教室の音環境などの理論とそれに基づく指導・支援の実際を中心に講義する。	
主な受講対象者			
全教諭，養護教諭			
講師名（所属）		準備物	
加藤 哲則（教育学部）			
日時		備考	
12月5日（土）9：20～17：00		平成30年度開設の「【選択】特別支援教育（聴覚障害）」と同一内容	
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】 社会の中の数学

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校数学・高等学校数学・高等学校情報教諭

講師名（所属）

土屋 卓也（理工学研究科）
大塚 寛（理工学研究科）

日 時

12月6日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

中学校、高等学校で数学を学ぶ際、何のためにこのようなことを学ぶか理解できず、学習意欲が低下する生徒がいる。そのような生徒のために、私達の身近に数学が使われているものが多くあることを説明し、数学に対する生徒の関心を高めるための一助としたい。

準備物

定規（20cm程度）、コンパス

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備 考

【選択】 主体的・対話的で深い学びを実現する問題解決場面を作ろう

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校・高等学校教諭

講師名（所属）

富田 英司（教育学部）

日 時

12月6日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

本講習では、様々な学校種や学年、そして幅広い教科や活動で利用可能な問題解決場面の作り方を、子どもに人気の科学教育番組であるアニメ「おさるのジョージ」が遭遇する様々な問題とその解決過程から学ぶ。なお、主体的・対話的な活動を通して学びが深まるためには、受講者が取り組む問題解決の過程について予め分析しておく必要がある。

準備物

ノートパソコンやタブレットPC、スマートフォン等（お持ちの方は、本講習の中でご活用ください。）

備 考

平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2002S074と同一内容

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
口頭試験

【選択】 これからの保育者に求められる幼児理解と保育実践

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>現在の子どもをとりまく環境は急激に変化してきており、幼稚園教育においても、新たな専門性がさまざまな側面から要求されるようになってきた。本講習では、子どもの社会性発達と保育の役割、日々の保育の中で行う特別支援教育、協同的な学びを実現する保育実践、教材とその工夫など、より深い幼児理解を行い、新時代に求められる保育実践を行うための基礎的な知識を学ぶ。</p>	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
深田 昭三（教育学部） 青井 倫子（教育学部）			
日 時			
12月6日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
100人	6,000円	筆記試験	平成30・令和元年度開設の同名講習と同一内容

◆11. よくある質問とその回答

	区分	質問	回答
1	利用申請	一度登録した、「個人情報」、「パスワード」の変更はできるか。	「個人情報」「パスワード」ともに変更可能です。 住所・メールアドレスなど登録した個人情報に変更があれば、「教員免許状更新受付サービス」から必ず登録内容を修正してください。
2	利用申請	過去に「高等学校教諭二級免許状」を取得した。制度変更で「二級免許状」が「一種免許状」へ変更になっているが、現有免許状の種類はどう選択すればよいか。	現制度上の名称「 <u>1</u> 種免許状」を選択してください。 幼稚園・小学校・中学校教諭、養護教諭一級免許状 → 幼稚園・小学校・中学校教諭、養護教諭一種免許状 高等学校教諭一級免許状 → 高等学校教諭専修免許状 高等学校教諭二級免許状 → 高等学校教諭一種免許状
3	利用申請	所持する教員免許状の番号を入力しなければならないが、手許に教員免許状がなく番号がわからないがどうすればよいか。また、紛失している場合は、どうすればよいか。	教員免許状は各都道府県が管理しているので、免許状申請を行った各都道府県の教育委員会に問い合わせてください。紛失した場合の再発行についても、同じく教育委員会に依頼してください。大学は免許状番号を把握していません。
4	受講対象者	幼稚園教諭免許を所有しており、幼稚園でパートとして働いているが、受講対象者の区分はどれになるか。	現在の職が幼稚園教諭（非常勤講師・パート等含む）であれば、教育職員に該当します。雇用者に雇用形態及び職名を確認してください。
5	受講対象者	幼稚園免許を所持しており、現在は保育所で勤務している保育士だが、受講できるか。	勤務している「保育所」が認可保育所または、幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設であれば受講可能です。
6	受講対象者	「主な受講対象者」でない講習を選択してもよいか。	「履修認定対象職種（教諭・養護教諭・栄養教諭）」の区分が合致していれば受講は可能です。ただし、「主な受講対象者」を対象に講習内容が構成されていますので、講習内容に満足できないことがあります。
7	証明書	『証明書』の受講者氏名欄は、本人が記入したのでよいか。	『証明書』は証明者が発行するものです。（証明者の指示で本人がお書きいただくこともあるかと思いますが、もし訂正することがあれば、証明者の公印で訂正印をいただくことになります）
8	証明書	中学校と高等学校を併設している学校で、両方を教えている場合、証明者はどちらの学校長になるのか。併記する必要があるか。	主たる籍のある学校長が証明者となります。併記の必要はありません。
9	証明書	公立の認可保育所に勤務している保育士で、幼稚園免許を所有しており、幼稚園に異動になる可能性がある。更新講習を受講したいが、証明者は誰になるか。	保育所の施設長が証明者となります。なお、保育士としても勤務している施設長本人の場合は、設置者である市長（町長、村長）が証明者となります。
10	履修証明書	『履修（修了）証明書』を紛失（又は破損）したがどうすればよいか。	『履修（修了）証明書』は、原則、再発行できません。やむを得ず再発行が必要な場合は、愛媛大学HP上に掲載している再発行の手続きを行ってください。
11	更新手続	30時間分の講習を受講・修了し、『履修（修了）証明書』を受領した。今後の手続きはどうか。	教員免許の更新手続きは、免許管理者（勤務する学校所在地の都道府県教育委員会）に申請を行います。詳細については、免許管理者にお問い合わせください。
12	その他	募集要項は、どこで手にはいるか。	募集要項はWEB閲覧のみとなっており、冊子での配布は行っていません。
13	その他	愛媛大学以外に他大学でも申込みをしてもよいか。	問題ありません。例えば、愛媛大学で選択講習12時間を受講・修了、他大学で必修講習6時間、選択必修講習6時間及び選択講習6時間を受講・修了し、更新手続きを行うことも可能です。

(様式)

証 明 書

受講者氏名

昭和 年 月 日 生
平成

上記の者は下図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

受講対象者の区分		愛媛県教育委員会が想定する証明者	該当区分	
教育職員・教育の職にある者	教育職員 …主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、講師(常勤及び非常勤)、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭 【免許状更新講習規則第9条の3Ⅲ①】	市町立学校 校長(園長)		
		県立学校 校長		
		国立学校 校長(園長)		
		私立学校 校長(園長)		
	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭(分校長含む)、実習助教諭、実習助手、(主任)寄宿舎指導員、学校栄養職員 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ①】	市町立学校 校長(園長) ※校長は、市町教育委員会		
		県立学校 校長		
		国立学校 校長(園長)		
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局(地教育法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、施行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。)において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ②】	愛媛県教育委員会 愛媛県教育委員会所属長		
		市町教育委員会 市町教育委員会所属長		
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ③】	知事部局 知事部局所属長		
市町 市町所属長				
学校法人 理事長				
独立行政法人 独立行政法人所属長				
その他文部科学大臣が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ④】	その者の任命権者・雇用者			
教員採用内定者 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ②】	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用者	
	公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ)	市町教育委員会		
	教員勤務経験者 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ①】	県立学校	愛媛県教育委員会高校教育課長	任命又は雇用者
		国立学校	大学長	
		私立学校	理事長	
		市町立学校(幼稚園を除く)	愛媛県教育委員会教育事務所長	
	認定こども園(幼保連携型を除く)及び認可保育所の保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	公立幼稚園	市町教育委員会	
		県立学校	愛媛県教育委員会高校教育課長	
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	国立学校	大学長	
		私立学校	理事長	
教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト掲載者等) 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ③】	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用者	
	公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ)	市町教育委員会		
	県立学校	愛媛県教育委員会高校教育課長		
	国立学校	大学長		
	私立学校	理事長		

受講対象者として該当している区分1つに「○」を付けてください。

令和 年 月 日

(証明者) 機関名・役職名

氏 名

印

※証明印は公印を押印のこと。

※愛媛県以外の方は、勤務する学校等の所在する都道府県教育委員会に証明者をご確認ください。

※障がい等を有し、受講又は受験上特別な配慮を必要とする方は、別途、募集要項(P.15)に記載の手続きを行ってください。

(様式)

受講辞退届

令和 年 月 日

愛媛大学長 殿

受講者ID : _____

受講者氏名 : _____ 印

下記の講習の受講を辞退したいので、お届けします。

記

講習コード : _____

講習名 : _____

開設日 : 令和 年 月 日 ()

やむを得ない事情により受講を辞退する場合のみ記入してください。

(理由) 1～3のいずれかを○で囲んでください。

1. 勤務校の校務
2. 病気, 学校保健安全法施行規則に定める感染症
3. 2等親以内の親族の葬儀等

上記の者は、やむを得ない事情が生じたことにより、受講を辞退することを証明する。

令和 年 月 日

受講資格証明者 (所属学校長等)

機関名・役職名

氏 名 (公印)

この証明欄は「理由2」の場合は「医師の診断書」を、「理由3」の場合は「事実確認ができる書類等」を添付のときは、記入の必要はありません。

公共交通機関の運休又はやむを得ない事情により受講を辞退する場合のみ記入してください。

公共交通機関の運休又は**やむを得ない事情**により受講を辞退する場合は、いずれかを選択してください。

- 受講料の返還を希望する。 受講講習の変更を希望する。

受講講習の変更は、本学が令和2年度に開設する講習のうち、「受講辞退届」を受理した翌日から起算して30日目にあたる日以降の講習、かつ人員に空きがある場合に限り先着順で受講を認めます。なお、受講講習の変更ができない場合は、受講料を返還します。

- ・公共交通機関の運休による辞退の場合は、講習終了時までに本学に連絡の上、交通機関の証明書を添付して講習開催日以後7日以内に本学に到着するよう郵送してください。
- ・やむを得ない事情による辞退の場合は、講習終了時までに本学に連絡の上、受講資格証明者等の証明を添えて講習開催日以後14日以内に本学に到着するよう郵送してください。

【注意】 受講料の返還については、募集要項に記載のとおりです。
なお、この「受講辞退届」が郵送により本学に到着した日を、届出受理日とします。
電話、ファックス、メール等での辞退は受け付けられませんので、あらかじめ申し添えます。

(様式)

愛媛大学教員免許状更新講習 合理的配慮申請書

令和 年 月 日

フリガナ		生年月日
氏名		S・H 年 月 日
連絡先	住所	(〒 -)
	電話番号	
	E-mail	
勤務校名		TEL ()
障がい等の程度・症状		
希望する合理的配慮	講習中	
	試験時	
	その他	
職場での状況、支援内容等		
その他		

※希望する合理的配慮の内容については、できるだけ具体的に記入してください。

※後日、対応の詳細についてご連絡させていただきます。

※欄内に記入できない場合は、別途、任意の様式にて提出してください。

※障害者手帳をお持ちの方はその写しを添付してください。

※支援内容を決定するにあたって、医師の診断書を求める場合があります。

愛媛大学城北キャンパス案内図

(法文学部, 教育学部, 社会共創学部, 工学部, 理学部)

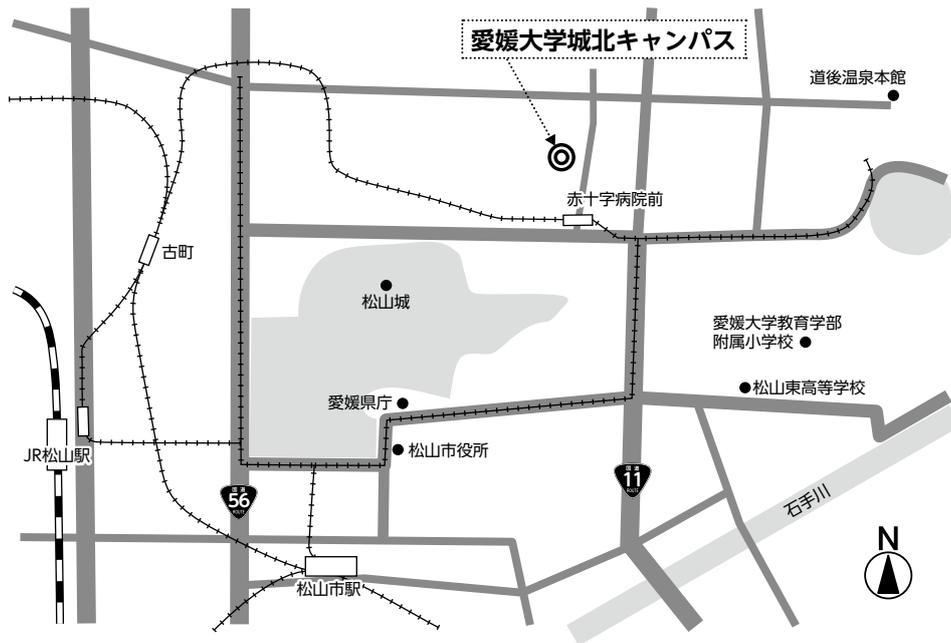
キャンパス内
全面禁煙



所在地 松山市文京町3
アクセス JR松山駅から市内電車環状線乗車15分
「赤十字病院前」下車, 徒歩3分

駐車場
駐車場(車, バイク)はご利用いただけませんので,
公共の交通機関をご利用ください。

松山市会場



◎愛媛大学城北キャンパス

所在地

松山市文京町3

アクセス

- ・ JR松山駅から市内電車環状線乗車15分
「赤十字病院前」下車、徒歩3分

駐車場

駐車場（車、バイク）はご利用いただけませんので、公共の交通機関をご利用ください

松山市会場



◎愛媛大学農学部附属農場

所在地

松山市八反地甲498番地

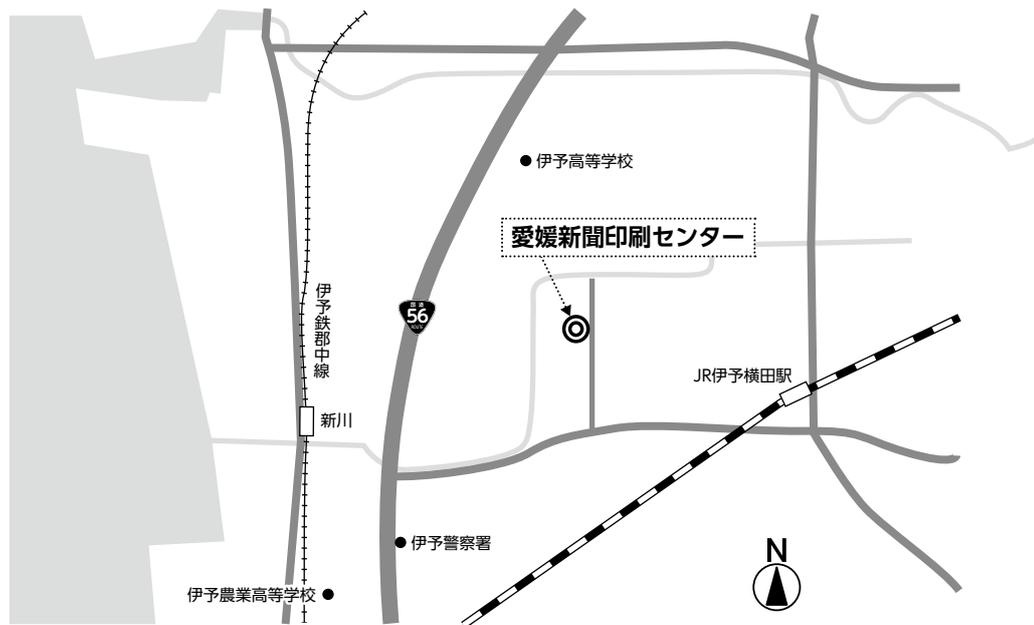
アクセス

- ・ 松山市駅から伊予鉄バス乗車、「新開」下車、徒歩30分
- ・ JR伊予北条駅から約3km（タクシーで約1,000円）

駐車場

あり

伊予市会場



◎愛媛新聞印刷センター

所在地

伊予市下三谷1-7

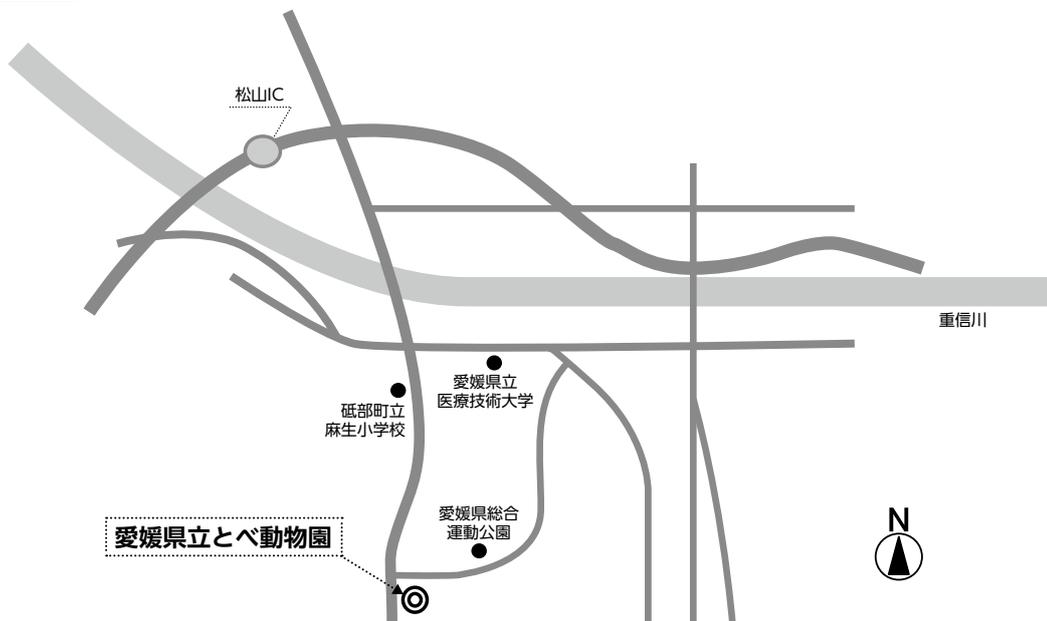
アクセス

・JR伊予横田駅から徒歩18分

駐車場

あり（駐車スペースに限りがあります。できるだけ、乗りあわせにてお越しください）

砥部町会場



◎愛媛県立とべ動物園

所在地

伊予郡砥部町上原町240

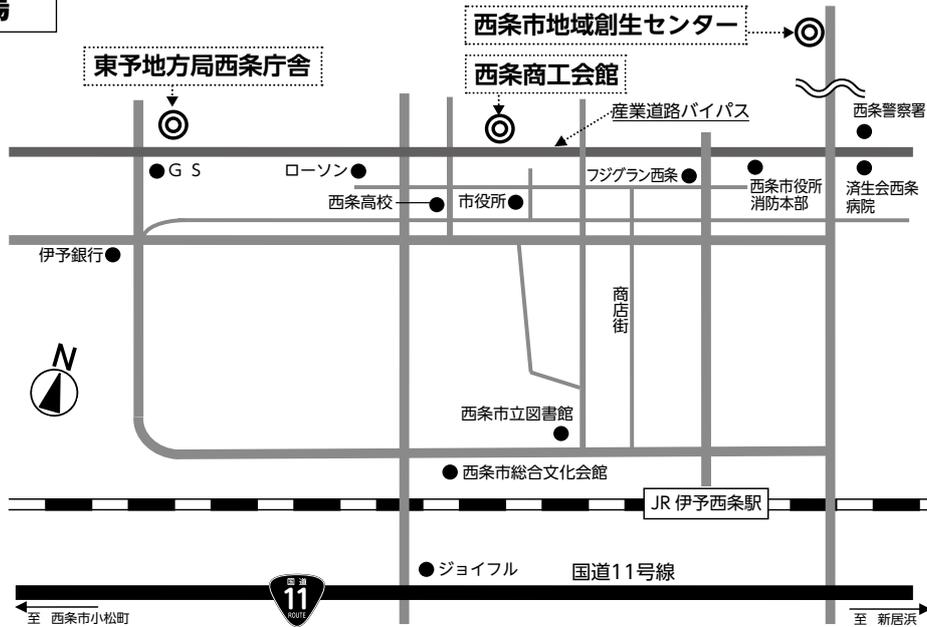
アクセス

・松山市駅から伊予鉄バス乗車、「とべ動物園」下車、徒歩8分

駐車場

あり（有料：300円）

西条市会場



◎東予地方局西条庁舎

所在地

西条市喜多川796-1

アクセス

- ・JR伊予西条駅から
せとうちバス乗車8分
「地方局入口」下車，徒歩10分

駐車場

駐車場はご利用いただけませんので、
公共の交通機関をご利用ください

◎西条商工会館

所在地

西条市朔日市779-8

アクセス

- ・JR伊予西条駅から
せとうちバス乗車9分
「商工会議所前」下車，徒歩1分

駐車場

あり（駐車スペースに限りがあります
できるだけ、公共交通機関をご利用ください）

◎西条市地域創生センター

所在地

西条市ひうち1-16

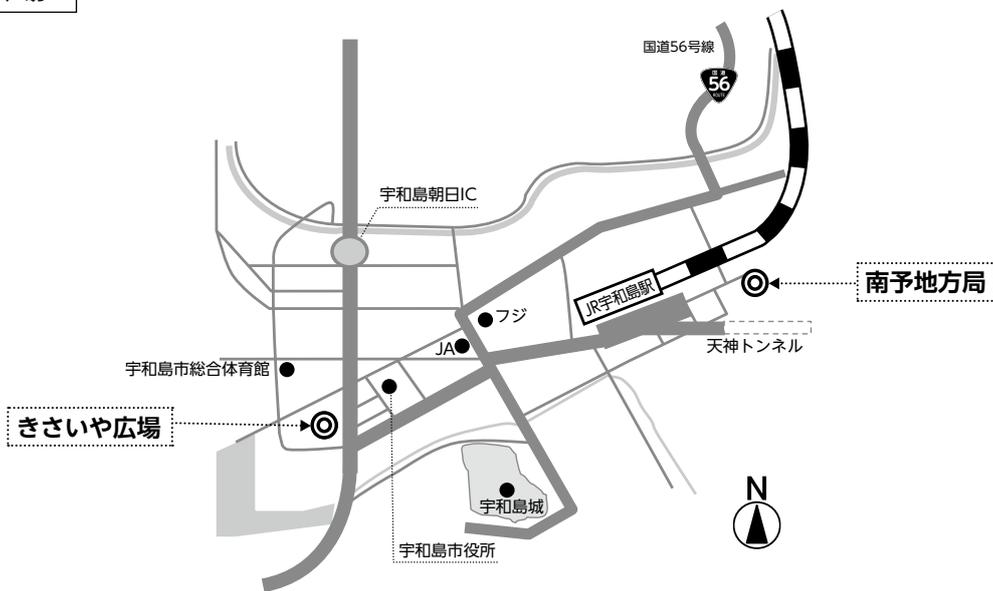
アクセス

- ・JR伊予西条駅から徒歩38分
- ・JR伊予西条駅からせとうちバス乗車，
「西条済生会病院前」下車，徒歩13分

駐車場

あり（駐車スペースに限りがあります
できるだけ、公共交通機関をご利用ください）

宇和島市会場



◎道の駅みなとオアシスうわじま きさいや広場

所在地

宇和島市弁天町1-318-16

アクセス

- ・JR宇和島駅から1.0km(徒歩13分)

駐車場

第1駐車場はご利用いただけません
(駐車スペースに限りがあります
できるだけ、公共交通機関をご利用ください)

◎南予地方局

所在地

宇和島市天神町7-1

アクセス

- ・JR宇和島駅から徒歩6分

駐車場

駐車場はご利用いただけませんので、
公共の交通機関をご利用ください
車でお越しの方は、近隣の有料駐車場
(駅前にあります)をご利用ください

西予市会場



◎愛媛県歴史文化博物館

所在地

西予市宇和町卯之町4-11-2

アクセス

- ・JR・・・JR卯之町駅から徒歩(遊歩道利用で)25分
- ・もしくは、JR卯之町駅下車, 歴史文化博物館行きバス乗車, 「歴史博物館前」下車

駐車場

150台(無料)

お問い合わせ先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学教育学生支援部教育センター事務課教職教育チーム

TEL : (089)927-8103 FAX : (089)927-9161

E-mail : menkyo@stu.ehime-u.ac.jp

ホームページアドレス <https://www.ehime-u.ac.jp/>